

南知多町地域公共交通計画

資 料 編

令和7年3月

南知多町

目 次

1	上位・関連計画における位置づけ	1
2	本町の概況と公共交通の現状	4
2-1	本町の概況	4
2-2	公共交通の現況	10
2-3	公共交通支援制度	24
3	実態調査	25
3-1	町民アンケート調査	25
3-2	観光客WEBアンケート調査	26
3-3	高齢者サロンでの参加者アンケート調査	27
3-4	一人暮らし高齢者の買物アンケート調査	33
3-5	海っ子バス利用者アンケート調査	36
3-6	海っ子バスOD調査	50
3-7	タウンミーティングにおける意見	54
4	南知多町地域公共交通計画(令和5年度改訂版)の評価	58
4-1	実施事業の評価	58
4-2	計画目標の達成状況	61

1 上位・関連計画における位置づけ

【第7次南知多町総合計画】令和3年3月

(計画期間：令和3(2021)年度～令和14(2032)年度)

《将来イメージ》

絆・選ばれる理由があるまち～Bonding, reason to be chosen～

《基本理念》

暮らし続けられるまちを“あなた”とつくる

【基本目標3】安心できるまちづくり

3-5 暮らしを支える地域公共交通

1. 現状と課題

町内を移動する公共交通は路線バスのほか、島民の通勤・通学には定期航路が利用されています。通勤・通学や高齢者の移動手段として不可欠な、バス・航路の維持、利便性の向上が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

(1) 目指すべき将来像

鉄道、バス及び海上交通等の利便性の向上と利用促進を図り、生活に不可欠な移動手段が十分に確保されることで、町民が住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。

(2) 将来像の実現に向けて

自動車を運転できない高齢者の増加や、潜在利用者のニーズの変化に合わせ、運行ルートや時間帯、バス停留所等を見直していきます。

駐車場など、利用者の利便性に大きく影響する周辺環境の改善に取り組みます。

自動運転などの先進技術の導入、環境に配慮した車両等の導入、地域による公共交通、路線の再編等について、財政負担を抑えつつ、町民や観光客の需要に応じた移動手段を確保・充実する方法を検討します。

(3) 地域との協働

公共交通の維持に必要な収益確保のため、多くの方に積極的に利用いただけるよう周知を行います。また、地域主体の公共交通の導入を検討するなど、地域と協働・共創した移動手段の確保を進めます。

3. 管理指標

将来像の実現に向け、次の管理指標の目標値達成をめざします。

指標名	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)
町民意識調査による満足度 (p t)	76	91

【南知多町都市計画マスタープラン】2021 年 3 月 (計画期間：令和 3 (2021) 年度～令和 12 (2030) 年度)

公共交通

人口減少に伴う公共交通の利用低下を抑制し、公共交通の維持確保を進めるために、生活のみならず観光とあわせた利用促進を図ります。内海駅周辺及び師崎港周辺においては、快適かつ安心して利用できるバリアフリー化や周辺環境の整備など、観光利用の促進に向けた展開を進めます。

島しょ部住民や観光客が利用する交通手段を確保するため、関係機関と協力して海上交通の維持や利便性の向上を図ります。

■将来都市構造図

都市づくりの目標を達成するための将来都市構造は、都市の骨格である「拠点」、「ゾーン」及び「軸」で構成されます。



出典：南知多町都市計画マスタープラン

【南知多町公共施設再配置計画】 令和6年3月

(計画期間：令和6(2024)年度～令和35(2053)年度)

基本方針

- 1 南知多町の地勢や将来都市像に配慮した施設配置の見直し
- 2 本当に必要な機能を見極めた持続可能な公共サービスの提供
- 3 「あたらしい地域の拠点」をつくり新たな価値を創出
- 4 多様な担い手が主体となった公共施設の運営
- 5 町民の生活の質の向上に向けた跡地の有効活用

公共施設の削減目標

令和35年度までに公共施設総延床面積の約50%である50,000㎡を削減します

再配置プラン及びロードマップ

個別施設ごとに再配置プラン及びロードマップを検討

【南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画】 令和3年1月27日

第1段階

小学校

- 1 大井小学校と師崎小学校を統合し、統合校を令和4年4月に開校します。※1
- 2 統合校は、現在の師崎小学校の位置とし、大字大井・片名・師崎地区を1校区とします。
- 3 それ以外の学校については、現段階での児童数の推計から見ても複式学級が見込まれないため、当面の間は存置していきます。

中学校

令和5年度以降、できる限り早い時期に統合します。

統合校については、段階的な統合も含め、今後、地域の理解を得たうえで検討を進めていきます。※2

※1 現在のみさき小学校

※2 南知多中学校(旧内海中学校)に統合

【南知多町立中学校再編実施計画】 令和3年10月

(1) 統合の時期と場所

【第1段階】 令和5年4月に、現内海中の校舎を活用して統合中学校(仮称)を開校する。

【第2段階】 統合対象校に関わらず現豊浜中用地に新校舎を建設し、令和10年4月に、統合中学校(仮称)を移設する。

(2) 統合対象校

○ 第1段階で、内海中、豊浜中、師崎中、日間賀中を統合する。

○ 篠島中については、第2段階での統合を目指して協議を継続し、保護者の理解が得られた年度を基に統合する。

【南知多町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画】 令和6年3月

(計画期間：令和6(2024)年度～令和8(2026)年度)

基本理念

自然豊かなふるさとで いつまでも心豊かに 元気で暮らせる 長寿社会の実現

基本目標2

お互いにいたわる高齢者福祉の充実

(1)生活支援サービスの充実

【移動支援事業】

高齢者世帯や要介護状態等により病院や買い物などへの外出が困難な方のニーズを把握し、実施可能な移動支援策について検討します。

2 本町の概況と公共交通の現状

2-1 本町の概況

(1) 本町の位置

本町は、知多半島の最南端に位置し、名古屋市からは約 60 km の距離にあります。北部が美浜町と隣接しているほかは三方を海に囲まれ、東は三河湾、南西は伊勢湾に面しています。町域は、東西 15.0 km、南北 12.1 km におよび、行政面積は 38.37 km² です。三河湾国定公園と南知多県立自然公園に指定されています。

鉄道は、名古屋鉄道知多新線が町の北西部にある内海駅まで、河和線が隣接する美浜町の河和駅まで通っており、内海駅から約 60 分、河和駅から約 50 分で名鉄名古屋駅へ連絡しています。

■本町の位置



(2) 人口特性

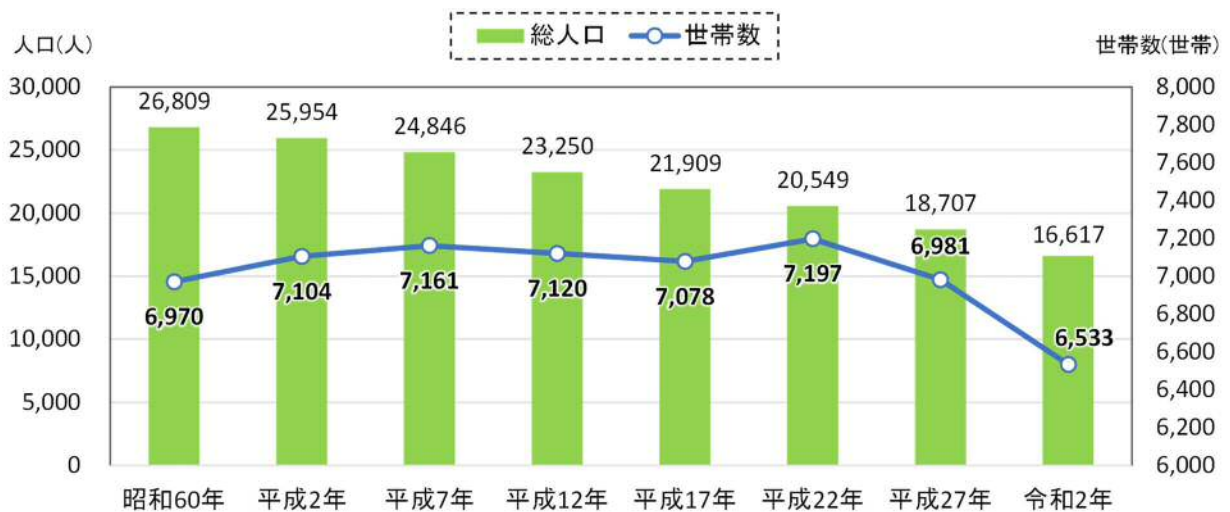
1) 総人口

本町の人口は昭和 30 年以降減少が続いており、令和 2 年には 16,617 人、世帯数はこれまで増加傾向でしたが、平成 22 年以降は減少に転じています。

日本全体で人口減少が進む中、本町も人口減少傾向が継続し、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和 32 年時点で約 7,500 人となっています。

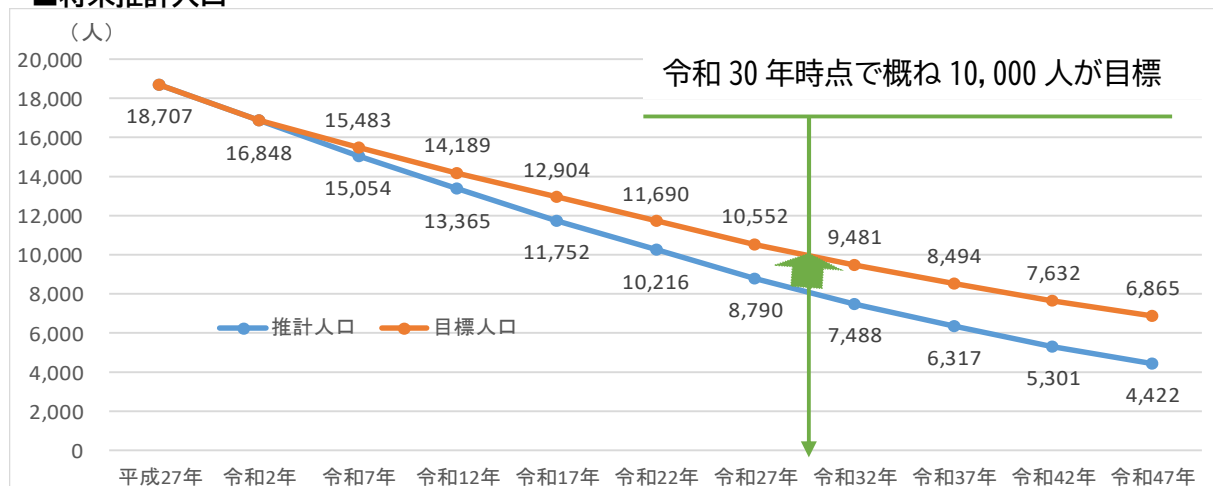
本町の第 7 次総合計画では人口減少の抑制に努めるものとし、令和 30 年時点で概ね 10,000 人の人口を維持することを目標としています。

■人口、世帯数の推移



出典：国勢調査

■将来推計人口

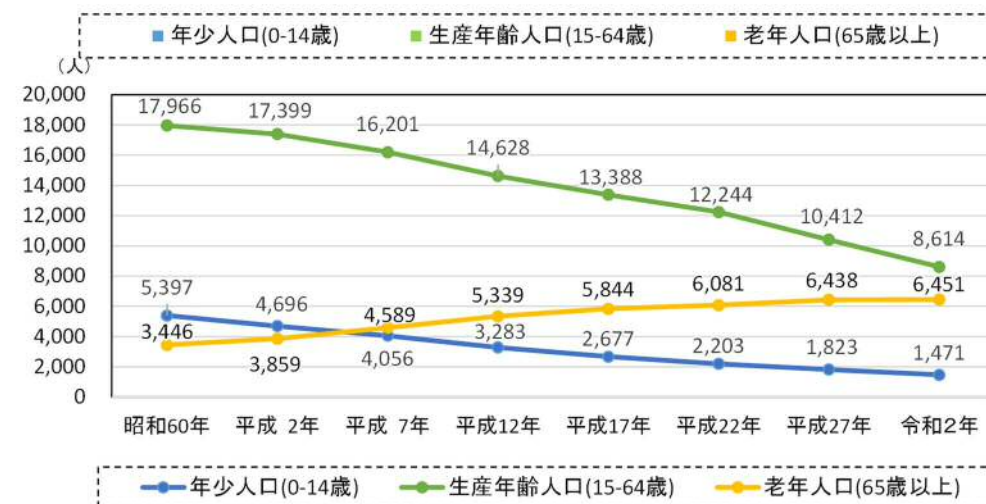
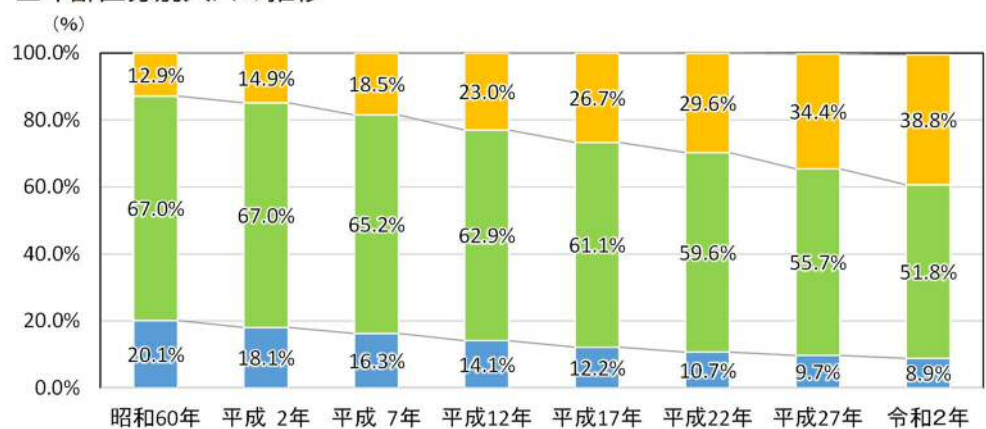


出典：第 7 次総合計画

2) 年齢区分別人口

本町の高齢化率は 38.8% (令和 2 年国勢調査) に達しており、年少人口 (0~14 歳)、生産年齢人口 (15 歳~64 歳) がともに減少する一方、老年人口 (65 歳以上) は増加し、高齢化が年々進行しています。

■年齢区分別人口の推移

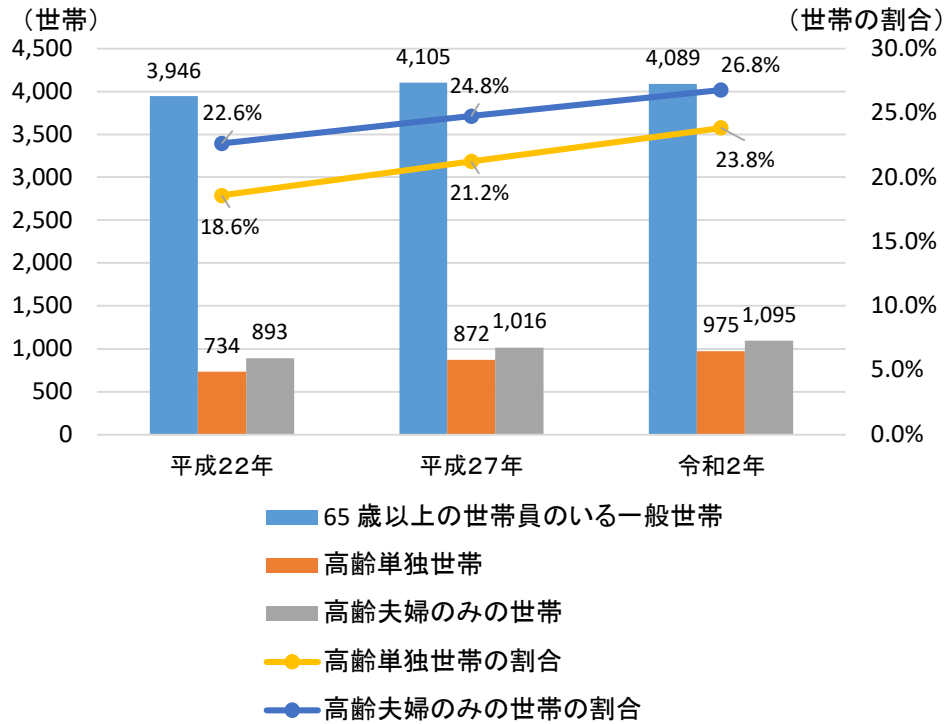


出典：国勢調査

3) 高齢者世帯の推移

高齢者世帯は、単身世帯、高齢夫婦のみの世帯のいずれも増加傾向にあり、今後も増加することが見込まれます。

■高齢者世帯の推移（高齢者世帯、高齢単身世帯、高齢夫婦世帯）

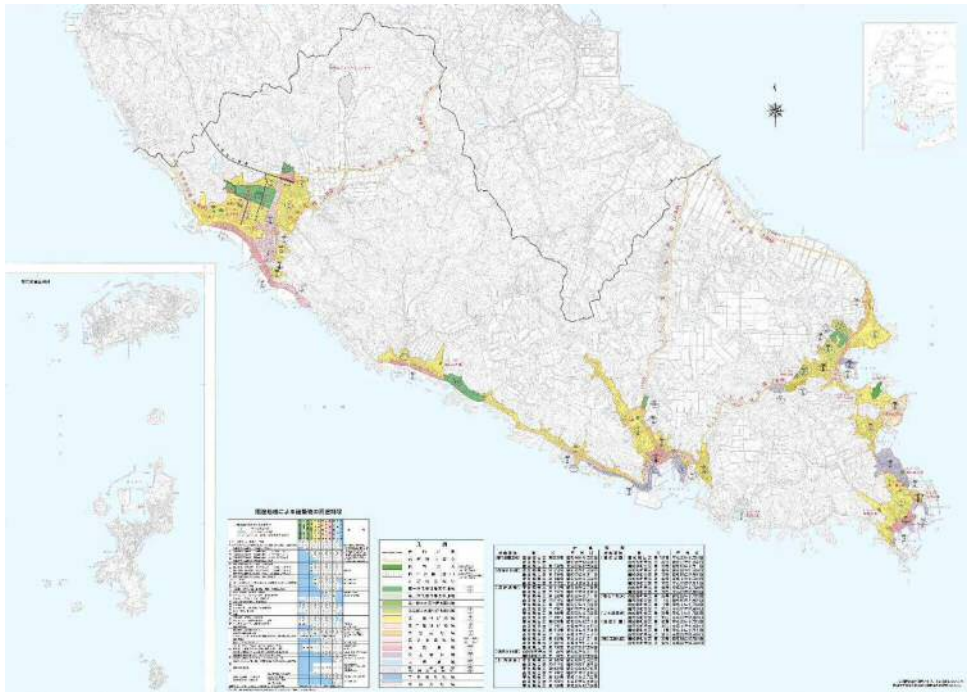


出典：国勢調査

(3) 市街地状況

本町の市街地は、国道 247 号沿いの臨海部を中心に形成されています。

■南知多都市計画図



出典：南知多都市計画区域 南知多都市計画図

■主要施設位置図



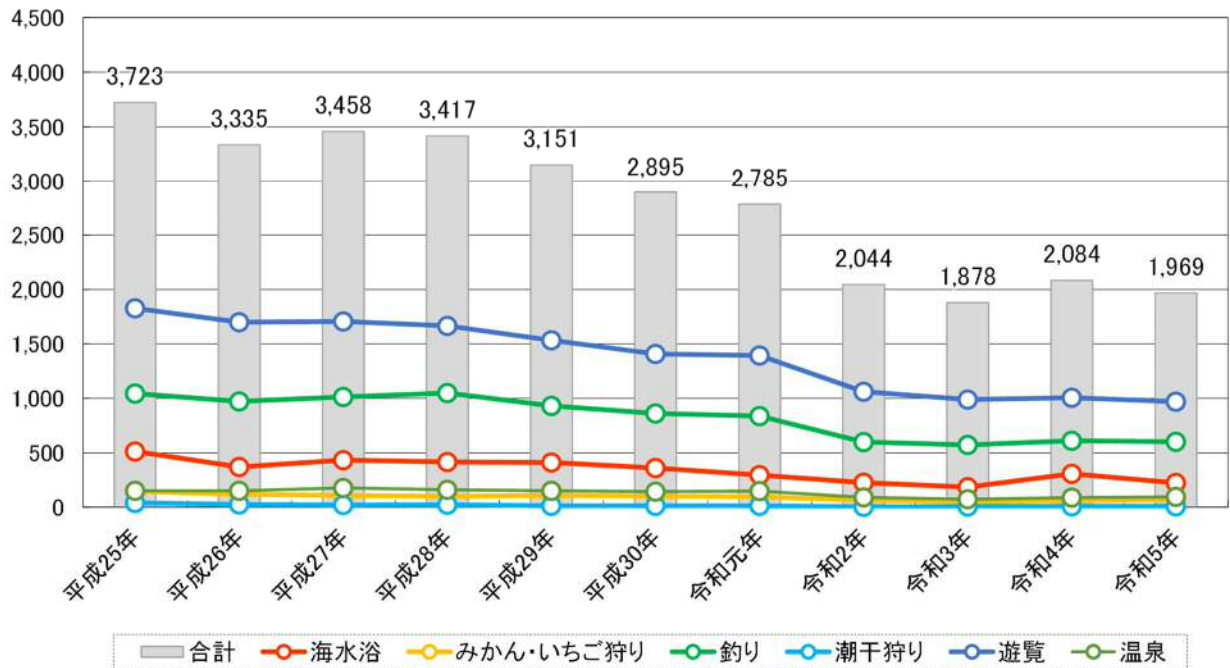
(4) 観光客数の推移

年間の観光客数は約 197 万人（令和 5 年）です。過年度は減少傾向が続いていましたが、近年は 200 万人程度で横ばいです。

地区別に見ると、師崎、内海・山海、豊浜、日間賀島、篠島の順で多くなっています。

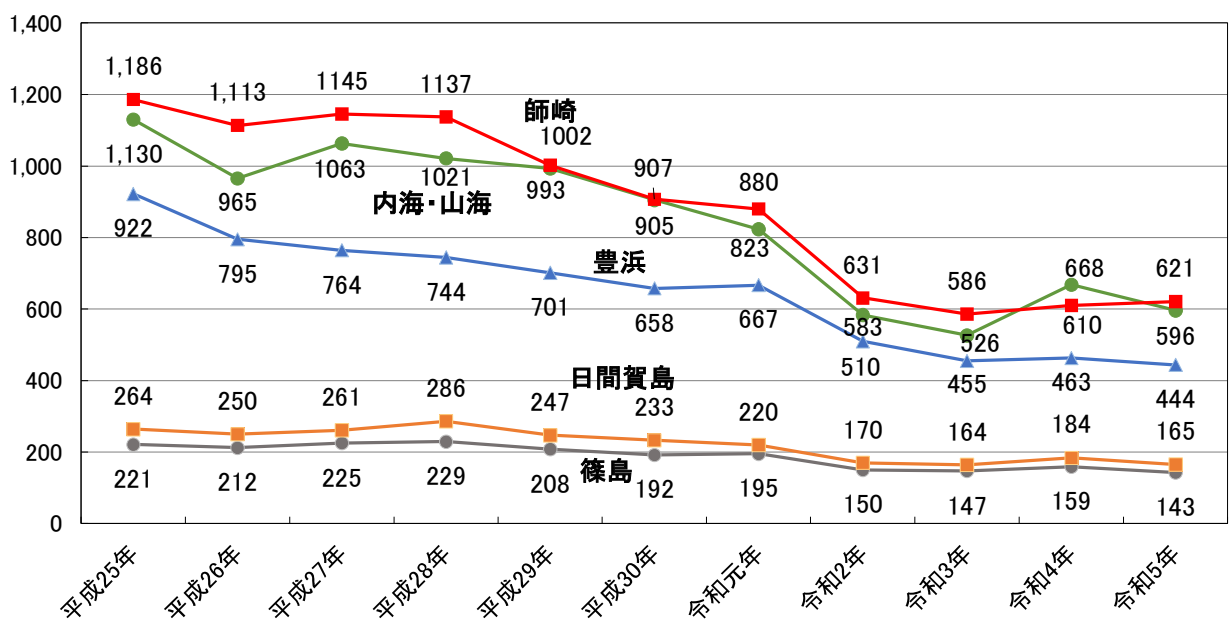
■目的別観光客数の推移

(千人/年)



■地区別観光客数の推移

(千人/年)



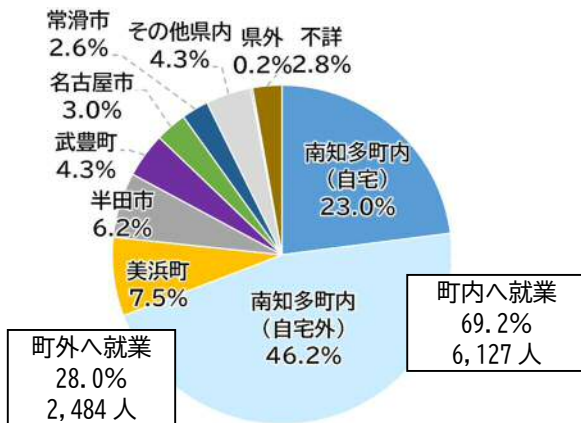
出典：「南知多の観光」令和 6 年度版 南知多町産業振興課

(5) 通勤通学状況

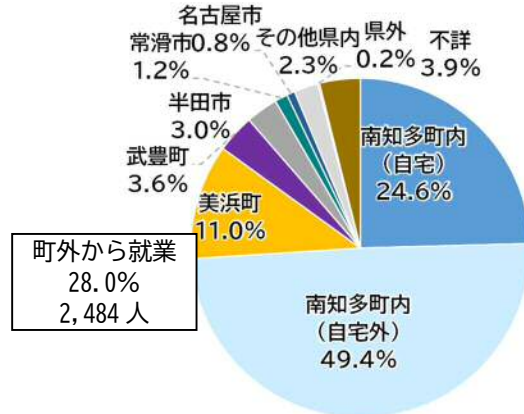
1) 通勤状況

町民の通勤は、全体の 69.2%が町内で就業し、28.0%が町外で就業しています。町外での就業先は、美浜町、半田市、武豊町といった近郊の市町の割合が高くなっています。本町に流入している通勤者は、美浜町が最も多くなっています。

■町民の通勤先(15歳以上就業者)

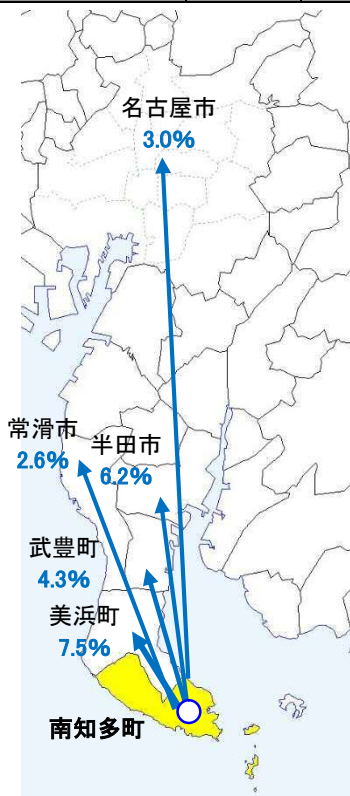


■本町への通勤状況(15歳以上就業者)

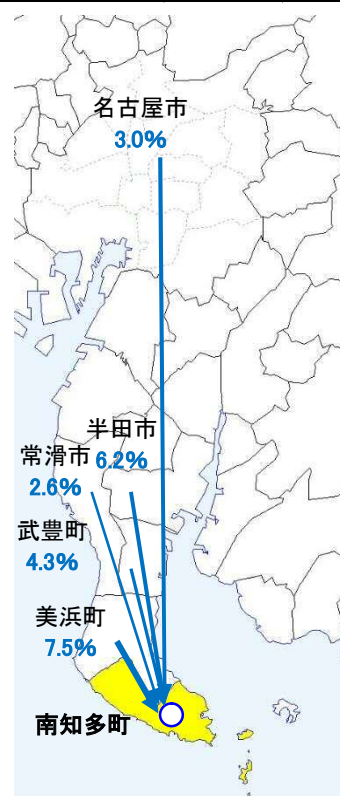


15歳以上就業者	人数(人)	割合(%)
南知多町内(自宅)	2,035	23.0%
南知多町内(自宅外)	4,092	46.2%
美浜町	664	7.5%
半田市	550	6.2%
武豊町	378	4.3%
名古屋市	265	3.0%
常滑市	229	2.6%
その他県内	383	4.3%
県外	15	0.2%
不詳	247	2.8%
合計	8,858	100.0%

15歳以上就業者	人数(人)	割合(%)
南知多町内(自宅)	2,035	23.0%
南知多町内(自宅外)	4,092	46.2%
美浜町	664	7.5%
半田市	550	6.2%
武豊町	378	4.3%
名古屋市	265	3.0%
常滑市	229	2.6%
その他県内	383	4.3%
県外	15	0.2%
不詳	247	2.8%
合計	8,858	100.0%



出典：令和2年国勢調査

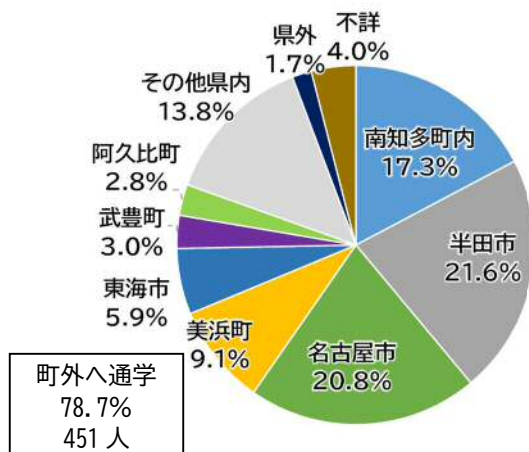


2) 通学状況

町内からの通学先は、町内が全体の 17.3%、町外が 78.7%であり、半田市 21.6%、名古屋市 20.8%と最も多く、次いで美浜町となっています。

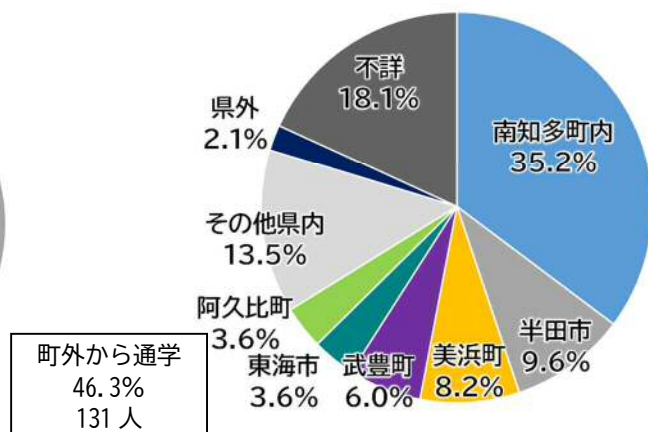
本町への通学状況は、全体の 46.3%が町外からの通学です。このうち、半田市が 9.6%と多く、次いで美浜町、武豊町となっており、近郊の市町からの通学が多くなっています。

■町民の通学先(15 歳以上通学者)

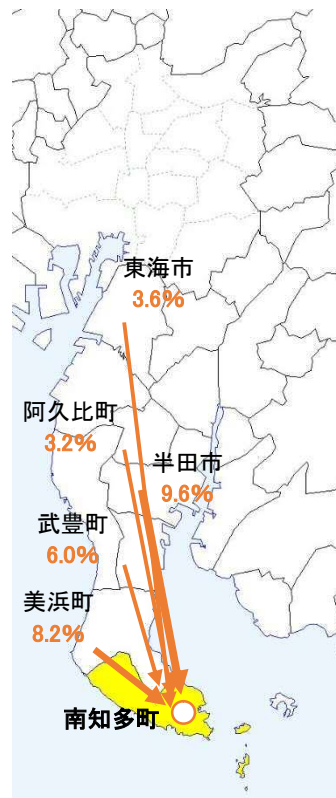
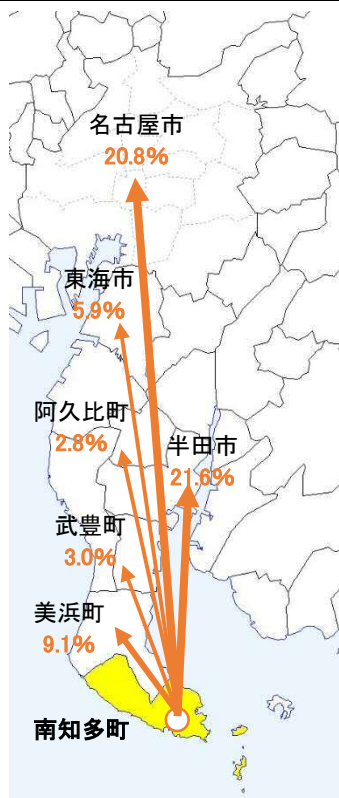


15歳以上通学者	人数(人)	割合(%)
南知多町内	99	17.3%
半田市	124	21.6%
名古屋市	119	20.8%
美浜町	52	9.1%
東海市	34	5.9%
武豊町	17	3.0%
阿久比町	16	2.8%
その他県内	79	13.8%
県外	10	1.7%
不詳	23	4.0%
合計	573	100.0%

■本町への通学状況(15 歳以上通学者)



15歳以上通学者	人数(人)	割合(%)
南知多町内	99	35.2%
半田市	27	9.6%
美浜町	23	8.2%
武豊町	17	6.0%
東海市	10	3.6%
阿久比町	10	3.2%
その他県内	38	13.5%
県外	6	2.1%
不詳	51	18.1%
合計	281	100.0%



出典：令和 2 年国勢調査

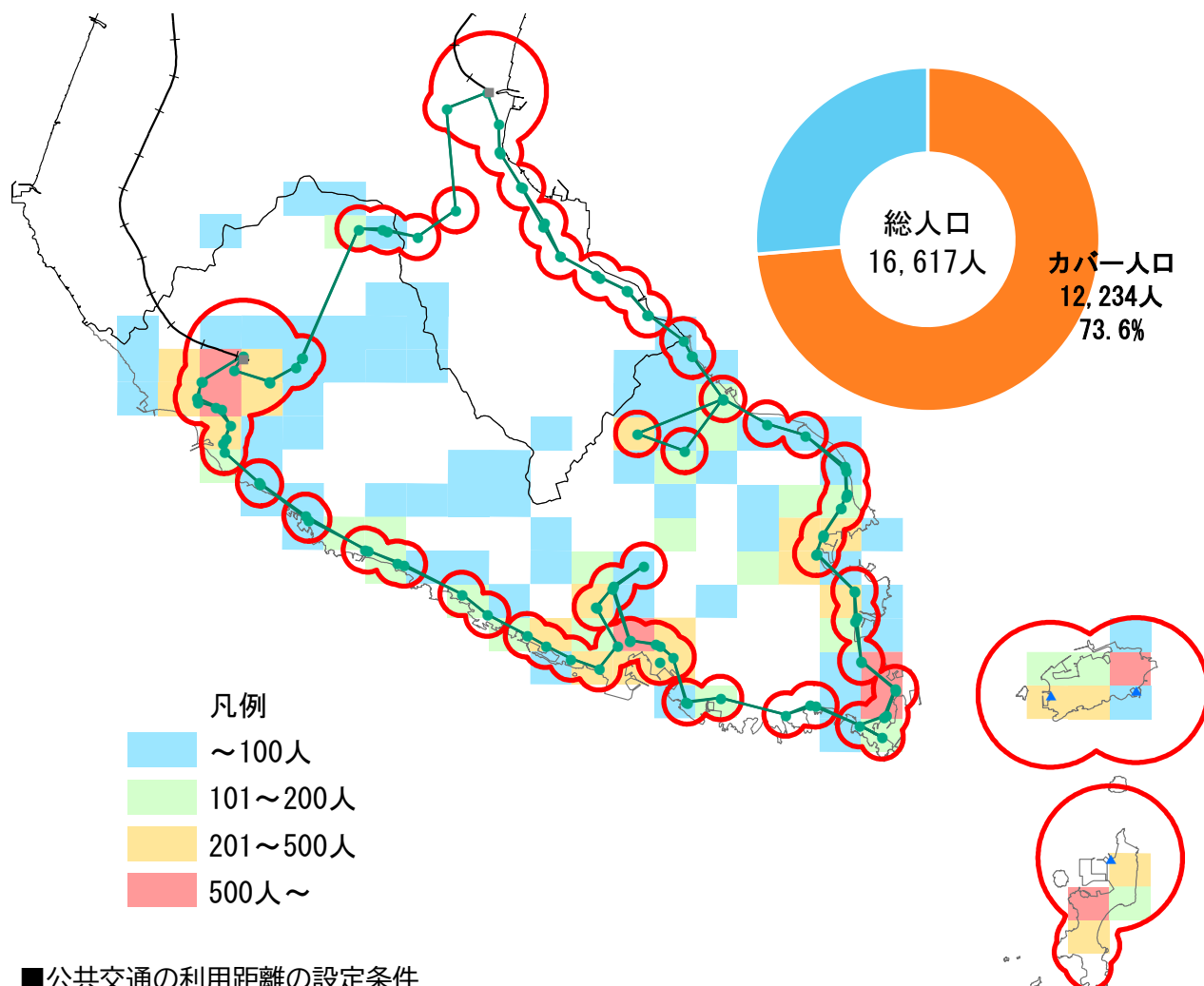
(1) ネットワーク

■公共交通ネットワーク



名鉄、海っ子バス、高速船、乗合タクシーのネットワークは、町内の 73.6%の人口をカバーしています。

■公共交通による人口カバー率



■公共交通の利用距離の設定条件

区分	距離	備考
名鉄	駅から 800m	
海っ子バス	バス停から 300m	
高速船	乗船場から 800m	日間賀島、篠島のみ
乗合タクシー	島内道路から 300m	篠島のみ

※人口は令和2年国勢調査 500mメッシュ人口

(2) 鉄道

本町の鉄道は、町の北西部を名古屋鉄道知多新線が終点内海駅まで通っています。内海駅へは、名鉄名古屋駅から約 60 分で連絡しています。また、隣接している美浜町内に名鉄河和駅があります。

駅の運行本数（平日の発）は、内海駅 41 本/日、河和駅 71 本/日であり、昼間は内海駅が 1 時間に 2 本、河和駅が 1 時間に 4 本運行されています。

1 日平均の乗車人員は、内海駅 442 人/日、河和駅 1,803 人/日（令和 5 年度）であり、長期的には減少傾向です。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響で大きく減少しましたが、令和 3 年度以降、回復傾向が見られます。

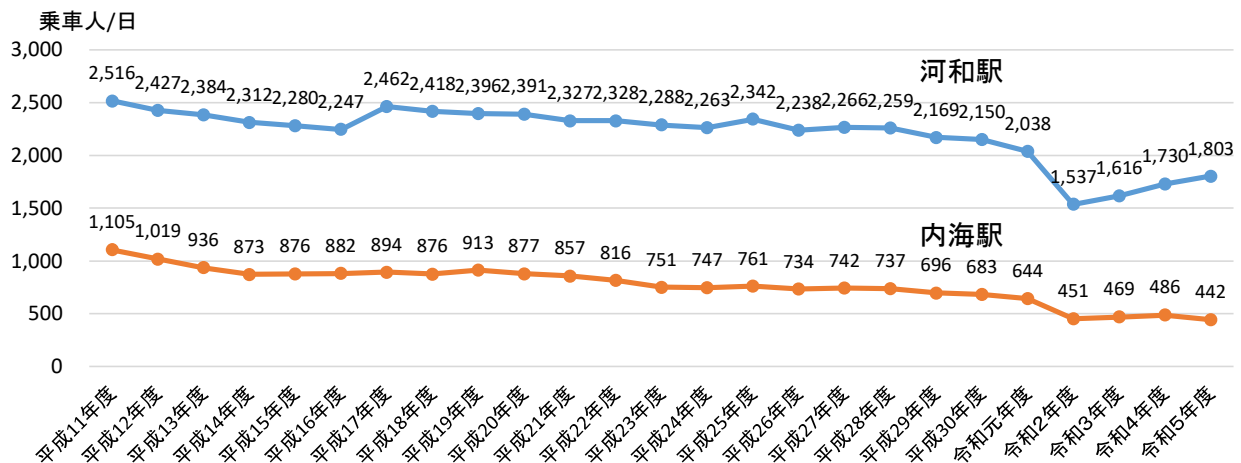
内海駅は高架駅ですが、エレベーターあるいはエスカレータがなく、バリアフリー対応になっていないため、高齢者等から利用しにくいという声があります。

■駅の運行本数（平日、発車）

	内海駅	河和駅
特急	2	33
急行（快速急行含む）	4	31
準急・普通	35	7
合計	41	71

※令和 6 年 3 月 16 日改正

■1 日平均乗車人員の推移



出典：愛知県統計年鑑及び名鉄資料

(3) バス交通

1) 変遷

本町では、モータリゼーションの進展や少子高齢化の影響等によって路線バスの利用者が減少し、全ての路線が不採算路線のため、バス事業者から平成 21 年 10 月 1 日より西海岸線・豊浜線の廃止申し出がありました。町民の重要な交通手段であるバス路線を維持するとともに、本町への定住促進を図り、誰もが安心して暮らし続けられる生活環境を維持するため、公共交通の再編を行うこととしました。

平成 22 年 3 月に「南知多町地域公共交通総合連携計画」を策定し、平成 22 年 10 月より「地域公共交通活性化・再生総合事業」を活用して、路線バス豊浜線と西海岸線を町が運営するコミュニティバス「海っ子バス」として実証運行を開始しました。

海っ子バスの実証運行にあたっては、計画区域内の民営バス（知多バス）も含めてゾーン運賃制度を適用し、利用者の運賃負担の軽減を図るとともに、名古屋鉄道とバス間の乗り継ぎに配慮したダイヤに変更する等、利便性の向上を図りました。

これにより、海っ子バス利用者数は、運行前と比較して豊浜線は増加し、運行便数が少なく通勤・通学利用できない西海岸線では減少しその後横ばいとなりました。

このため、平成 25 年 10 月から西海岸線の運行本数を 6 往復から 16 往復とし、運行時間帯を午後 6 時台までであったものを午後 9 時台まで延長して、通勤・通学に対応できる路線に変更しました。あわせて、豊浜線についてはルートの変更、最終便の時刻延長、通学時間帯のダイヤ変更を実施しました。

平成 26 年 7 月には、知多バスから平成 27 年 3 月をもって内海線廃止の要望が提出され、その後の協議により平成 27 年 9 月まで運行期間を延長し、同年 10 月より海っ子バス西海岸線の系統として本町が運行することになりました。

令和元年 10 月には、西海岸線の内海地区ルートを変更しました。

令和 3 年 10 月には、花ひろば・総合体育館前を新設し、ルート変更しました。

令和 5 年 10 月には、知多バス師崎線の廃止を踏まえ、南知多・美浜環状線にルート変更しました。

■海っ子バス・知多バス運行の変遷（主な再編のみ）

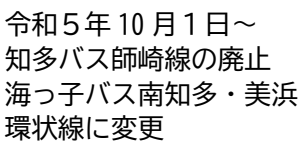
年度	概 要
平成 22 年度	・平成 22 年 9 月 30 日 知多バスが西海岸線、豊浜線廃止 ・平成 22 年 10 月 1 日 海っ子バス西海岸線、豊浜線の実証運行開始 ・西海岸線・豊浜線は、交通空白地帯・通院等の利便性向上のため、従来の路線から新たに経路の見直しを実施
平成 25 年度	・平成 25 年 10 月 1 日 海っ子バス西海岸線、豊浜線の本格運行開始 ・西海岸線は、内福寺バス停を廃止し、起点を豊浜港・魚ひろばから師崎港に延伸し、経路の一部見直しを実施。運行本数を 6 往復から 16 往復に拡大 ・豊浜線は、山田（南知多病院前）を常時経由とし経路の一部見直しを実施
平成 27 年度	・平成 27 年 9 月 30 日 知多バス内海線が廃止 ・平成 27 年 10 月 1 日 内海線を海っ子バス西海岸線の系統として運行開始
平成 28 年度	・平成 28 年 4 月 1 日 朝の便の見直しを実施
平成 29 年度	・平成 29 年 10 月 1 日 西海岸線の岩屋寺・小野のバス停留所への平日乗り入れを廃止し、土休日 2 時間に 1 本の乗り入れに変更
令和元年度	・令和元年 10 月 1 日 西海岸線の内海地区ルート変更、岩屋寺・小野間は土休日昼間便の運行とし、豊浜線の土休日便を新設（豊浜線と西海岸線の循環運行にし、鉄道連絡を強化）
令和 3 年度	・令和 3 年 10 月 1 日 豊浜線の花ひろば・総合体育館前を新設
令和 4 年度	・令和 4 年 10 月 1 日 知多バス師崎線が減便（平日上り 16 便⇒14 便、下り 15 便⇒13 便。休日上り 13 便⇒8 便、下り 14 便⇒9 便）
令和 5 年度	・令和 5 年 9 月 30 日 知多バス師崎線が廃止 ・海っ子バス南知多・美浜環状線（右回り、左回り）に再編

■バス路線の変遷（路線図）









2) 海っ子バスの運行便数

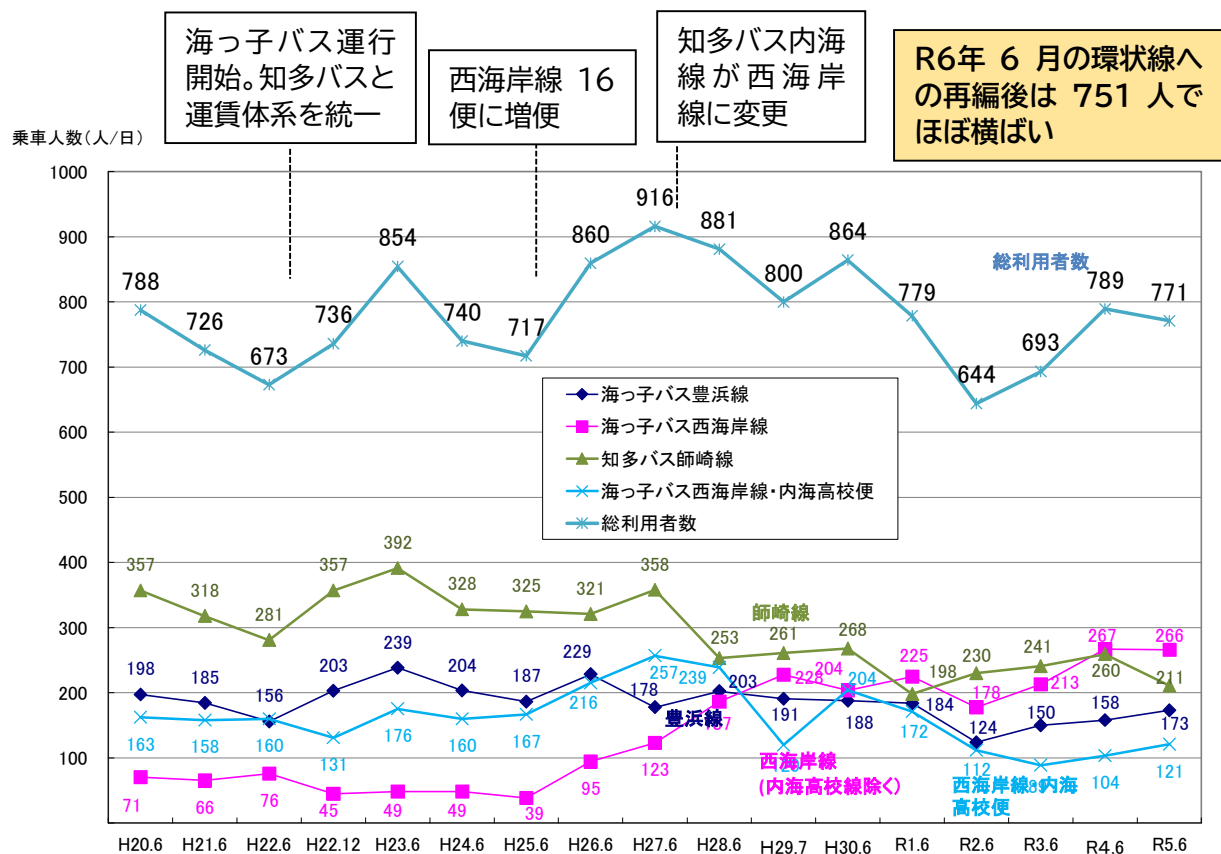
海っ子バスは、1日あたり、右回り16便、左回り16便/日+特別便で、河和駅～内海高校前は上り2便、下り3便（登校日のみ運行）です。

3) 利用者数

利用者数は、平成22年10月に海っ子バスと師崎線をゾーン運賃制とし、運賃の低廉化を図ったことから、平成23年には師崎線と豊浜線の利用者は増加し、その後は増減を繰り返しています。西海岸線は増便後に利用者数が増加し、観光客の利用増もあって利用者数は増加傾向でした。令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少しましたが、令和3年以降は回復傾向です。

令和6年6月の利用者数は751人であり、海っ子バス南知多・美浜環状線への再編（令和5年10月）前後でほぼ横ばいです。

■ 1日当たりの利用人数の推移（平日 上り・下り合計） 【令和5年9月末まで】

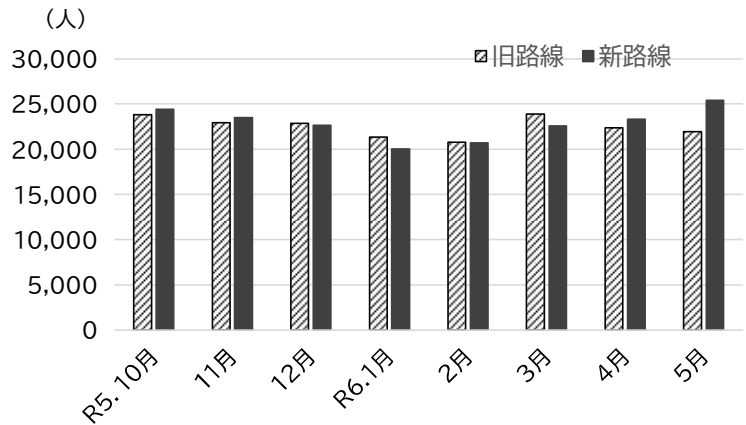


4) 海っ子バス再編（令和5年10月）前後の利用者数の変化

海っ子バスの利用者数は、再編前後で月平均 326 人の増加となっています。

再編後の令和 5 年 10 月～11 月は前年度より増加し、令和 5 年 12 月～令和 6 年 3 月は前年度より減少しましたが、その後は前年度より増加しています。

■海っ子バス再編前後の利用者数



月	R5.10月	11月	12月	R6.1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
旧路線	23,832	22,943	22,860	21,344	20,770	23,881	22,341	21,957	179,928	22,491
新路線	24,415	23,494	22,646	20,012	20,680	22,571	23,309	25,408	182,535	22,817
増減	583	551	-214	-1,332	-90	-1,310	968	3,451	2,607	326

※旧路線は、海っ子バス及び知多バスの利用者数合計値

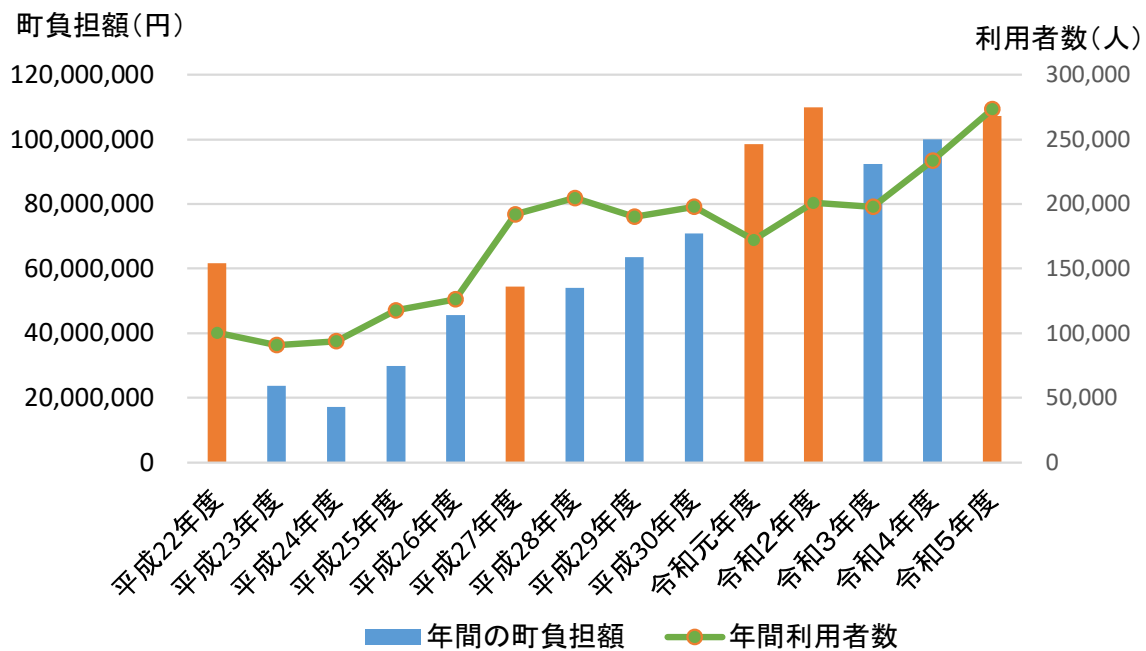
5) 海っ子バスの町の費用負担額の推移

海っ子バスの利用者数は、運行当初は年間約 10 万人でしたが、運行本数の増便、町民及び観光利用促進策の実施などにより、令和 5 年度には約 27 万人まで増加しています。

町の費用負担額は、運行当初は年間約 2,000 万円ほどでしたが、運行経費の増加などに伴い令和 3 年度には 1 億円近くにまで増加しています。

令和 5 年 10 月の海っ子バス再編と運賃値上げにより、令和 5 年度にはバス購入経費を除くと約 8,700 万円まで減少しています。

■海っ子バスの町の費用負担額と利用者数の推移



※■の年は、バス購入費用も含まれている。

※集計は 4 月～翌年 3 月まで。

(4) 海上交通（高速船、フェリー）

本町の海上交通は、名鉄海上観光船（株）が師崎港を起点として篠島・日間賀島へ定期高速船が1日 34 往復及びカーフェリーを運航しています。また、河和港からは、篠島・日間賀島及び伊良湖岬までの高速船（1日 10 便）を運航しています。

師崎港の1日当たり利用者数は微減傾向が続き近年は横ばいでした。令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により大きく減少し、令和3年以降は回復傾向が見られますが、コロナ前の水準には戻っていません。

■海上交通の運航概要

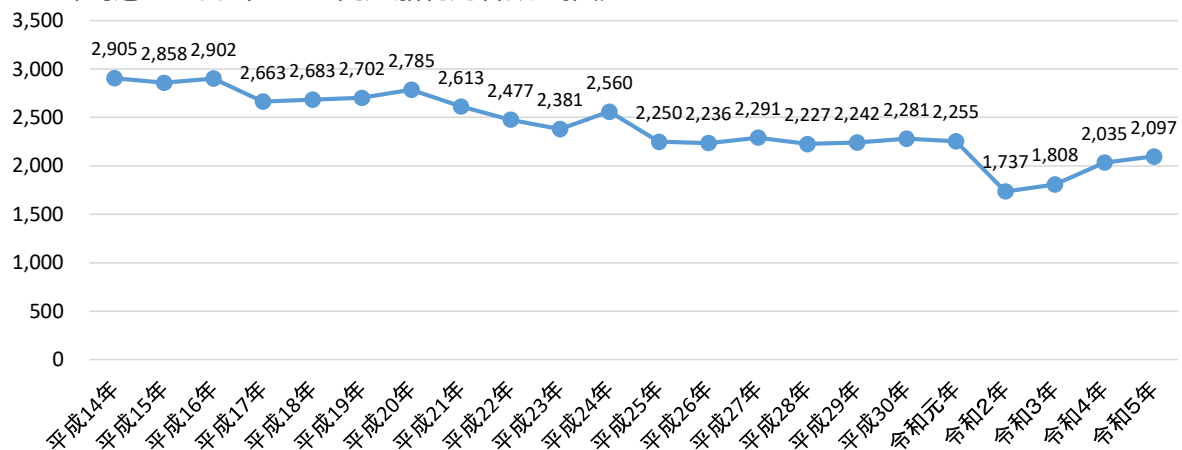
種類	区間	運航便数	運航時間（港発）	大人1人片道運賃
定期 高速船	師崎港～篠島・日間賀島	34 往復 ※	6：25～19：05※	800 円 （往復 1,530 円）
	河和港～篠島・日間賀島 ～（伊良湖）	10 便（内、伊良湖 まで 3 便）	7:30～18:15	河和港～篠島・日間賀 島 1,600 円 （往復 3,070 円）
	（伊良湖）～篠島・日間 賀島～河和港	10 便（内、伊良湖 から 3 便）	6:45～17:40	
フェリ ー	師崎港～篠島	6 往復	8：25～17：25	700 円（旅客のみ）
	師崎港～日間賀島北	5 往復	9：15～16：40	700 円（旅客のみ）

※令和6年7月1日改正

※12～2月の土日祝日及び年末年始は 33 往復（運航時間 7:00～19:05）

出典：名鉄海上観光船(株)ホームページ

（人）■師崎港の1日当たりの高速船利用者数の推移



出典：愛知県統計年鑑及び名鉄海上観光船(株)

(5) 海上タクシー

海上タクシーは篠島に2事業者、日間賀島に2事業者あり、緊急時を含む島民の生活の足と観光を支える役割を併せ持っています。日間賀島では5事業者から2事業者に減少してしまい、緊急時における懸念の声があります。

■海上タクシー運賃

	師崎港～日間賀島	師崎港～篠島
基本料金	9名まで日中4,500円、夜間5,500円	10名まで5,500円
割増料金	1名につき500円（3～12歳250円）	1名につき500円
備考	篠島～日間賀島間、片名などへも運航	

(6) タクシー

タクシーは、篠島に中村タクシー（島内乗合タクシー）があります。町内の半島部にはタクシー事業者の営業所はなく、町外から呼び出すことになります。

■乗合タクシー運賃

	中村タクシー（篠島の島内乗合タクシー）
運賃	行先まで一人400円。2名以上（乗合等）の場合は、一人300円

(7) 日間賀島自家用有償旅客運送事業

日間賀島では、自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）「ぐるりーバス」を運行しています。（運行主体は「一般社団法人 日間賀島観光協会」。令和元年度は国家戦略特区で運行。令和2年度は運行なし）令和6年度の総事業費は1,202,248円で前年より305,155円増加し、運行主体の費用負担額は307,168円、前年より237,586円増加しました。

■運行概要

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
車両数	バス（29人乗り）1台			
運行区間	日間賀島地内4.6km（循環型）			
運賃	1乗車100円（未就学児は無料）			
運行回数	416回	390回	442回	481回
運行期間	7/22～8/22 32日間	7/23～8/21 30日間	7/22～8/27 34日間	7/20～8/25 37日間
乗車人員	5,853人	7,671人	8,601人	8,775人
運行当り乗車人員	14.1人/回	19.7人/回	19.5人/回	18.2人/回
運送収入	587千円	754千円	827千円	895千円

(8) その他

①病院送迎バス

美浜町にある知多厚生病院の送迎バスは、令和7年3月で廃止されました。

②スクールバス

豊浜小学校、内海小学校、みさき小学校、南知多中学校でスクールバスが運行されています。（令和6年度現在）

2-3 公共交通支援制度

(1) 高齢者運転免許証自主返納支援事業

高齢者による交通事故の減少を図るため、運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の町民を対象に、海っ子バス 1 日券 12 枚を 1 回に限り支給しています。

(2) 海っ子バス・航路の運賃助成

令和 6 年度は、町内小中学生への海っ子バス運賃助成、町内学生への海っ子バス通学定期券購入助成を行っていましたが、令和 7 年度より「学生海っ子バス運賃補助事業」に見直します。

また、篠島・日間賀島住民への離島交通費助成事業補助金があります。

■海っ子バスの助成

	事業名	事業内容	対象者
令和 5 年 10 月 令和 6 年度	南知多町小中学生海っ子バス運賃補助事業	小中学生が海っ子バスに乗車した運賃の全額を補助する。	町内在住の小学生・中学生
	南知多町学生海っ子バス通学定期券購入補助事業	6 か月間の通学定期券を年 2 回購入する費用に対して、町が全額補助する。	町内在住の学生（高校生、大学生、専門学校生など）
令和 7 年度	南知多町学生海っ子バス運賃補助事業	海っ子バスに乗車した運賃の全額を補助する。	町内在住の小学生、中学生、高校生、大学生、専門学校生など

■航路の助成

事業名	事業内容	対象者
離島交通費助成事業補助金	島民へ離島交通費の乗船割引券を配布。 大人 380 円×20 枚（年間） 小人 200 円×18 枚（年間）	篠島、日間賀島の住民

(3) 障がいのある方の移動・外出支援事業

身体障害者手帳の 1・2 級所持者、療育手帳の A 判定所持者及び精神障害者保健福祉手帳の 1・2 級所持者の希望者に、海っ子バスと名鉄観光海上船の半額助成券とタクシーの基本料金助成券の交付を行っています。

(4) その他

南知多中学校通学に係る日間賀島と師崎港間の定期券付与、篠島・日間賀島から高校へ通学する保護者を対象に高速船代の補助（上限あり）、介護保険離島交通費助成などを行っています。

3 実態調査

3-1 町民アンケート調査

(1) 概要

1) 調査の目的

本町では、町民や観光客の移動手段を確保するため、「南知多町地域公共交通計画」に基づいて、名鉄、海っ子バス、名鉄海上観光船、タクシーなどの公共交通を連携させた公共交通網をつくっています。本調査は、南知多町地域公共交通計画の見直しに際し、町民から現状の公共交通についてご意見をいただき、計画に反映することを目的に実施しました。

2) 調査の設計

調査地域	南知多町全域	
調査対象	町内在住の15歳以上町民 2,000人	タウンミーティング出席者 50人
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出法	タウンミーティング出席者全員
調査方法	郵送配布、郵送・Web 併用回収	タウンミーティング時に配布・回収
調査期間	令和6年7月15日(月)～7月31日(水)	令和6年7月8日(月)～7月18日(木)

3) 配布・回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
2,050	806	39.3%

※留意点

- ・ 主要な結果のみを表示しているため、問番号が連続しないことがあります。
- ・ 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比、百分率(%)で表しています。
- ・ 図表の百分率は回答者を100%として算出しています。本文及び図表は、小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しているため、比率の合計が100%とならない場合があります。また、複数回答の設問の場合、その比率の合計が100%を超える場合があります。
- ・ 図表内に示されている「N」は構成比算出の母数(集計された人数の合計)を表します。

(2) 調査結果

【別添資料1】参照。

3-2 観光客WEBアンケート調査

(1) 概要

1) 調査目的

南知多町の MaaS 構築などのため、観光目的で来訪する際に希望する公共交通サービスなどを調査する。

2) 調査方法

インターネットによる WEB アンケート調査

3) 調査対象・回収サンプル数

事前調査対象：全国

本調査対象：過去2年以内に南知多町に公共交通を利用して来訪したことのある方

本調査回収サンプル数：100 サンプル

4) 調査時期

令和6年8月1～2日

(2) 調査結果

【別添資料2】参照。

3-3 高齢者サロンでの参加者アンケート調査

(1) 概要

■調査日：令和6年7月～8月

■調査方法：高齢者サロン参加者にアンケート票を配布回収。

■アンケート回収状況

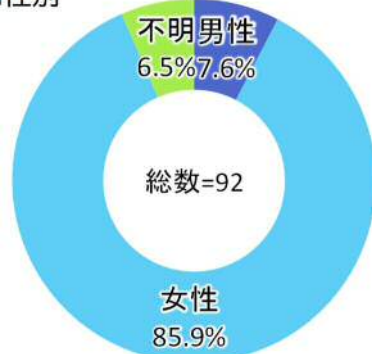
地区	回答数	割合 (%)
内海	13	14.1
豊浜	35	38.0
豊丘	15	16.3
大井	8	8.7
師崎	20	21.7
不明	1	1.1
合計	92	100.0

(2) 回答者の特性

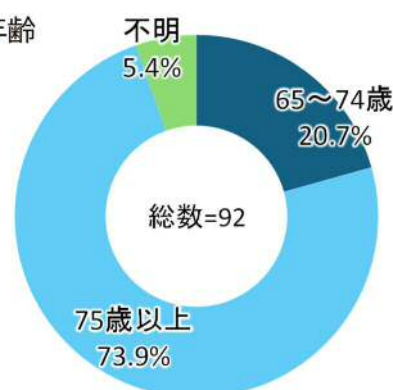
回答者は女性が85.9%と多い。

年齢は75歳以上が73.9%と多い。

■性別



■年齢



(3) 普段の買物で外出するときの交通手段

全体では、「自分で車を運転」58.2%、「家族等の車に同乗」42.9%、「徒歩、自転車」29.7%（複数回答のため、合計が100%を超えます。）であり、ほとんどの人が自動車で移動しています。公共交通利用は、「名鉄」9.9%、「海っ子バス」22.0%。

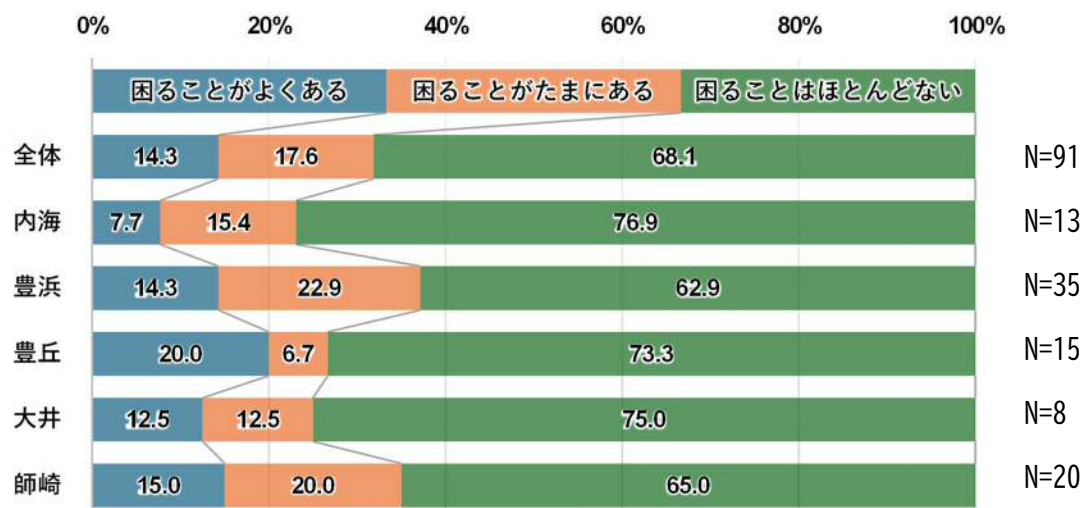
■普段の買い物のときの交通手段（複数回答）

		上段:票数、下段:割合(%)									
	合計	名鉄	海っ子バス	高速船	タクシー	自分で車を運転	家族等の車に同乗	バイク	徒歩、自転車	その他	不明
全体	91	9	20			53	39	2	27	2	1
		9.9	22.0			58.2	42.9	2.2	29.7	2.2	1.1
内海	13					8	9		3	1	
						61.5	69.2		23.1	7.7	
豊浜	35	2	12			16	16	1	13		1
		5.7	34.3			45.7	45.7	2.9	37.1		2.9
豊丘	15	3	1			10	8		5	1	
		20.0	6.7			66.7	53.3		33.3	6.7	
大井	8	2				8					
		25.0				100.0			12.5		
師崎	20	2	7			11	6	1	5		
		10.0	35.0			55.0	30.0	5.0	25.0		

(4) 買物や通院で外出するとき、移動手段が無いため困ること

全体では、「困ることがよくある」14.3%、「困ることがたまにある」17.6%、合わせて31.9%が困ることがあると回答しています。地区別にみても同様です。

■移動手段が無いため困ること



(5) 困る時の行き先

全体では、知多厚生病院 48.3%、スーパー等 51.7%（複数回答のため、合計が 100%を超えます。）が多くなっています。地区別でも同様の傾向です。

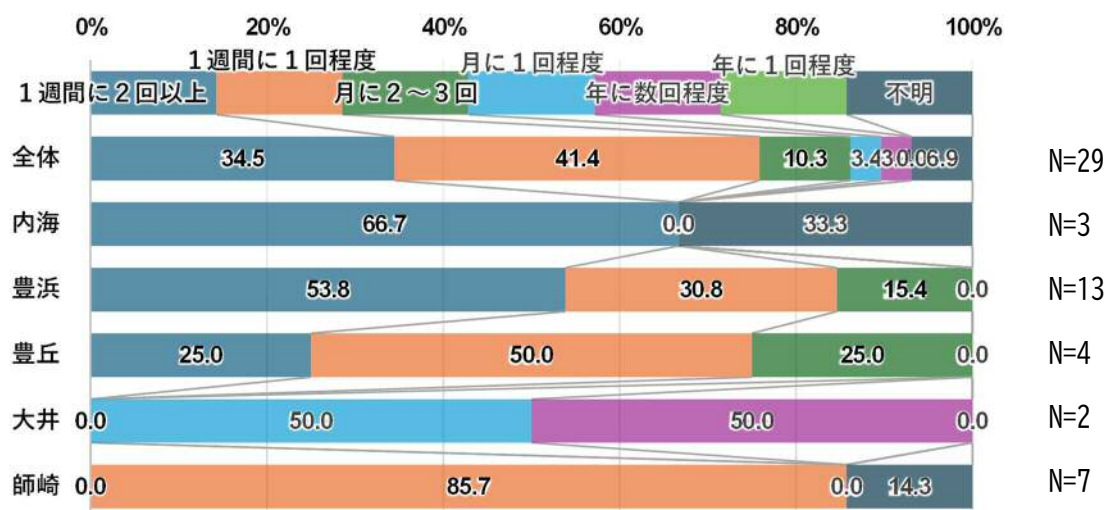
■困る時の行き先（複数回答）

	合計	上段:票数、下段:割合(%)						
		南知多役場	知多厚生病院	南知多病院	診療所	スーパー等	その他	不明
全体	29	6	14	8	4	15	3	1
	100.0	20.7	48.3	27.6	13.8	51.7	10.3	3.4
内海	3		1			1	1	
	100.0		33.3			33.3	33.3	
豊浜	13	1	8	6		4		1
	100.0	7.7	61.5	46.2		30.8		7.7
豊丘	4	2	4	2	2	3		
	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	75.0		
大井	2					2		
	100.0					100.0		
師崎	7	3	1		2	5	2	
	100.0	42.9	14.3		28.6	71.4	28.6	

(6) 困る時の頻度

全体では、「1週間に2回以上」34.5%。「1週間に1回程度」41.4%であり、合わせて75.9%が1週間に1回以上となっています。

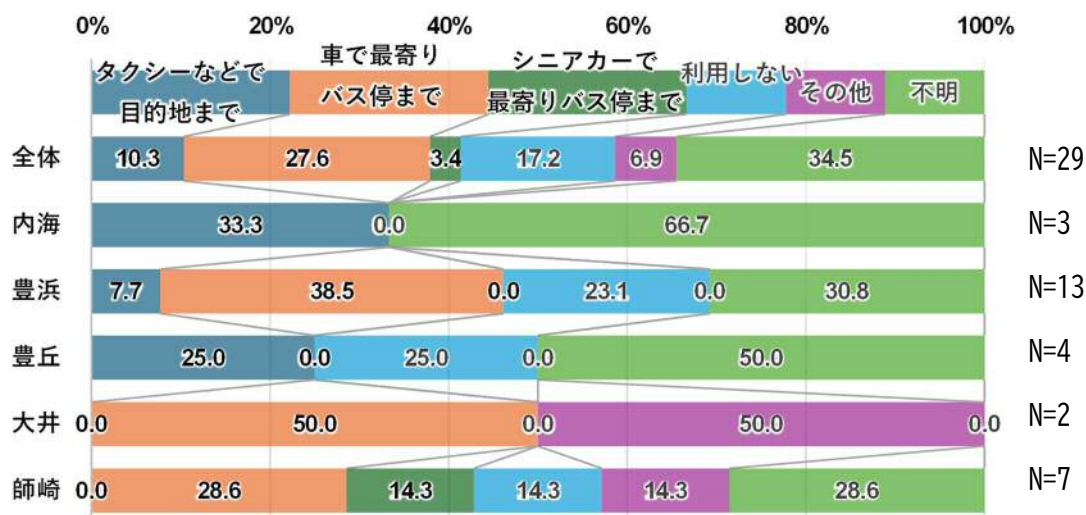
■困る時の頻度



(7) どのような移動手段があったら利用したか

全体では、「車で最寄りバス停まで」27.6%が最も多くなっています。

■利用したい移動手段



(8) 支払い可能な金額

「タクシーなどで目的地まで」は 1000 円、「車で最寄りバス停まで」は 300 円～1000 円、「シニアカーで最寄りバス停まで」は 300 円となっています。

■支払い可能な金額

項目	票数	支払い可能金額	票数
タクシーなどで目的地まで	3	1000 円	2
車で最寄りバス停まで	8	300 円	3
		500 円	2
		600 円	1
		1000 円	2
シニアカーで最寄りバス停まで	1	300 円	1
利用しない	5	—	—
その他	2	—	—

(9) 困る理由と行先、望む移動手段など

豊浜、豊丘で「バス停まで遠く、歩いていけない」という理由が多く、「車で最寄りバス停まで」の交通手段を望む声があります。

■困る理由と行先、移動手段など

() 内は票数

地区	困る理由	票数	行先(票数)	頻度	望む移動手段	支払い額
豊浜	どの方向のバスに乗って良いか迷う	1	知多厚生病院	1 週間に 1 回	—	300 円
	バス停まで遠く、歩いていけない	6	知多厚生病院 (6) 南知多病院 (5)	1 週間に 2 回以上 (5) 1 週間に 1 回 (1)	車で最寄りバス停まで (5)	300 円 500 円 600 円 (2) 1000 円 (2)
	自分で運転できない	1	—	月に 2～3 回	利用しない	—
豊丘	バス停まで遠く、歩いていけない	3	南知多町役場 (2) 知多厚生病院 (3) 南知多病院 (2) 診療所 (1) スーパー (2)	1 週間に 1 回 (2) 月に 2～3 回 (1)	タクシー (1) 利用しない (1)	1000 円
大井	河和から大井まで帰る時	1	スーパー	年に数回	—	—
師崎	強い雨風の時	1	歯科医院	1 週間に 1 回	利用しない	—
	バスが 1 時間に 1 本だから	1	スーパー (ゲンキー、ココカラ)	1 週間に 1 回	シニアカーで最寄りバス停まで	300 円
	バス停まで遠い	2	南知多町役場 (2) 診療所 (浜田整形外科内科) (1) 診療所 (1) スーパー (2)	1 週間に 1 回 (2)	—	—

(10) 自由意見（海っ子バス、高速船に関する要望など）

海っ子バスの運行ルートに関する意見が多くなっています。

①運行本数（3件）

意見	住所
便数を増やしてほしい。	師崎
1時間に2回最低は海っ子バス運行あったら良い。	師崎
小型バスで良いので利用しやすいようにして頂きたい（本数）。	豊浜

②運行ルート（19件）

意見	住所
海っ子バスも、内福寺を回ってほしい。	内海
内福寺にもバス停を作ってください。	内海
バスは、部落内福寺へ通してください。	内海
山田から豊浜をまわる必要性は？この地域用の普通車でタクシーを町で用意できないか、時間、道路のせまさ等問題ある。	師崎
買物や通院へ通う時に直接行ってほしい。	師崎
バス停が遠い。豊浜行きがない。時間がかかりすぎる。	豊丘
乙方バス停から豊浜へ行くのがないので運行してほしい。	豊丘
乙方から豊浜に行けるようにしてほしい。	豊丘
豊浜に行かないので、行くようにしてほしい。	豊丘
乙方ふれあい館から、豊浜行線のバスが通っていないので、これから老いていく方や、現在、豊浜へ通院・用足し（公共機関）するのにとても困っています。（海っ子バスへの願望です）	豊丘
豊浜から河和までが時間がかかりすぎる。	豊浜
海っ子、元の路線にしてください。	豊浜
海っ子バス元の路線にしてください。豊浜から河和へ。	豊浜
海っ子バス元の路線にしてください。豊浜から河和へ。	豊浜
海っ子バス元の路線にしてください。豊浜から河和へ。	豊浜
海っ子バス元の路線にしてください。豊浜から河和へ。	豊浜
海っ子バス元の路線にしてください。豊浜から河和へ。	豊浜
海っ子バス元の路線にしてください。豊浜から河和へ。	豊浜
コースが理解できない。	豊浜

③運賃（3件）

意見	住所
高速船は、割引券がないと安くならないので、誰でも安くしてほしい。	内海
金額を安く。	大井
たかくなった。	豊丘

④バス車両（４件）

意見	住所
バスがのりにくい。	豊丘
バスの乗り降り、段差が高くてつらいです。	師崎
小型バスでいいのではと思う。	豊浜
小型バスを沢山走らせる。	豊浜

⑤バス停（７件）

意見	住所
バス停ではなく、どこかで止めてくれること。	大井
手を挙げて乗れるのが良いのかなと思います。	師崎
河和台にバス停がほしい。	師崎
バス停に雨風よけがほしい。	師崎
分かりやすくバス停の文字を大きくしてほしい。	豊浜
バス停の文字を分かりやすく大きくする。	豊浜
バス停を増やして。	豊浜

⑥今後利用したい（９件）

意見	住所
現在は、自分で運転できますが、今後、やはり交通手段がなくなるのは不安です。	内海
海っ子バス停が近くにがあると、有難いです。（今無いので）バス停を作ってください。	内海
海っ子バスの駐車場が遠くすぎて利用できない。	内海
今は自分で行くのでいいですがもうすぐ車を辞めるとなると本当に困る。あんな大きなバスじゃなく、マイクロ位のバスがよい。新屋敷の村の中まで来て欲しい。運動公園から家までが遠くてどうしたらいいか毎日考えています。	豊丘
今のところ、自分で移動できるけど、その先は海っ子バスになると思う。	師崎
これから高齢者が増えるからバスは必要だと思うが、本数と停留所を増やしていく必要があると思う。	豊浜
今は良いがこれからは困る。	豊浜
将来がとても不安。	豊浜
現在は自分で車を運転しているので困っていないが、病気等した時に移動手段がないので心配している。高齢になり、免許証返納を考えると南知多町には住めないと思う。	豊浜
現在は利用していないが、今後利用することが想像できる。皆が利用しやすいコースを検討してほしい。	豊浜

⑦その他（６件）

意見	住所
現在は若い人達と生活しているのでこまらない。	内海
お店がもっと出来るように。	師崎
JAの直売店がなくなったので新鮮な野菜などが買うことができなくなり困っています。	師崎
時刻表はもっと大きく見やすく、わかりやすい右回り、左回りの図面で知らせて。	豊浜
利用しない。	豊浜
自分で移動ができる。同居の家族がいる。まだ一度も海っ子バスに乗った事がない。	豊浜

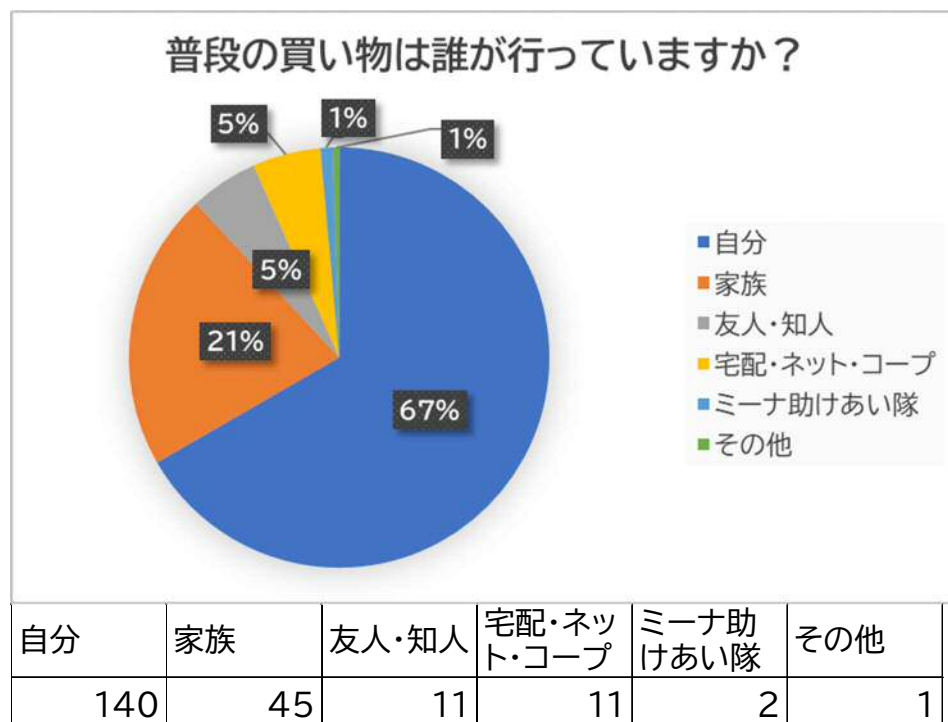
3-4 一人暮らし高齢者の買物アンケート調査

(1) 概要

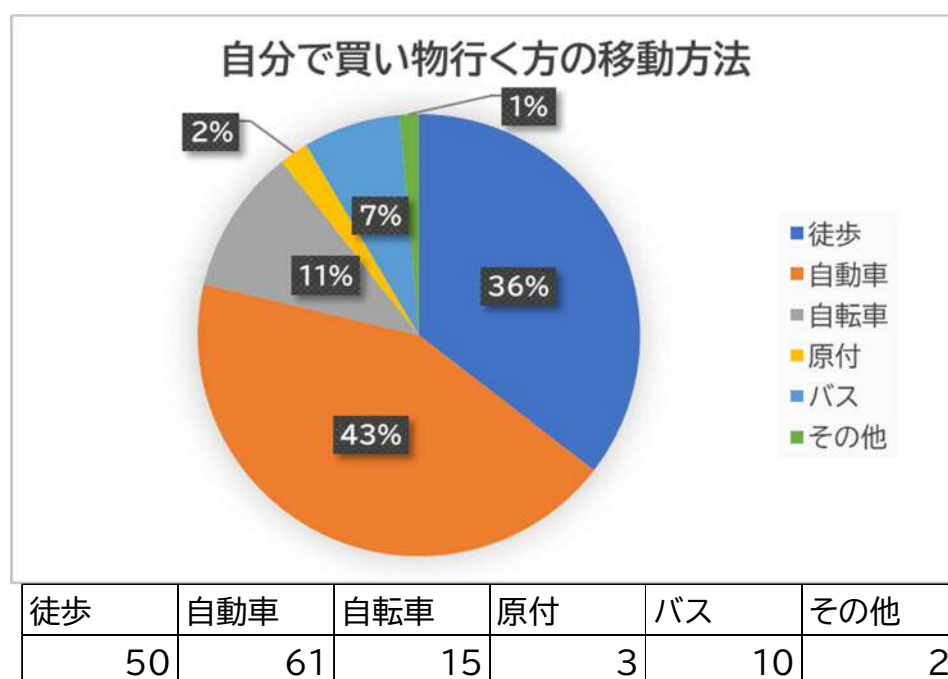
■対象者：高齢者見守り対象の方（75歳以上の独居の方）（令和5年度に実施）

■回答者数：184名

(2) 結果の概要



（その他の内容）社協のサービスを利用



【その他の内容】三輪車で行く、シルバーカーで行く

買い物について思うこと(自由記述)※一部その他(自由記述)に記載のあったものも含む

分類		意見の数	割合
1	バスが不便	5	4.8%
2	交通手段がない、移動が大変	3	2.9%
3	免許返納後など、将来が不安	11	10.6%
4	買物先がなくなって不便になった	9	8.7%
5	家族等に買物につれてもらっている、家族等が買ってきてくれる	14	13.5%
6	自分で買物に行っている	34	32.7%
7	宅配、ネット注文、移動販売を利用	10	9.6%
8	買物先が新たにできると良い	2	1.9%
9	その他	5	4.8%
10	不自由していない	11	10.6%
合計		104	100.0%

◆主な意見(移動に困っている人)

1 バスが不便

バスの便数が減り不便になった。運転手の態度に不満。
車が無いのでバスで買い物に行くしかないので大変。バスやタクシーの無料券を支給してもらえるとありがたい。
コンビニに無いちょっとしたもの(調味料やゴマ)を買い漏らした時すぐに買いに行くことができない。1 週間待たないといけない。バスで買いに行くにしても変な経路で運行して時間がかかりすぎて不便。
車が乗れるうちはいいが、乗れなくなった場合、近くにバス停を作してほしい。今のバスは遠回りになったと聞いた。美浜町のように小さいバスで無料で走らせてくれるとよい。
車が乗れるうちはいいが、乗れなくなったらと思うととても不安。ヤナギがなくなって困っている。新屋敷の最寄り運動公園であるが、そこまで歩くことができない。新屋敷の近くにバス停を作してほしい。11 月にバスを利用したが、とても不便になってしまい怒っている。役場がコースを決めたと言っていたが、どうしてあんなふうになってしまったのか。豊丘から豊浜が通っていないのがとても不便。豊丘の人をバカにしているのか。もっと小さいバスで十分。美浜町のように無料で利用できるようにしてほしい。運賃 400 円は高齢者にとって高すぎる。

2 交通手段がない、移動が大変

自転車を引っ張って歩いていくので 2 時間くらいかかって大変
週 1 回 1 週間分歩いてヤナギまで 30 分くらいかけて行くが足が痛いので辛い
近くになく内海まで行くので、重いものなど運ぶのが大変。買い物が今一番困っていること。

3 免許返納後など、将来が不安

今までは自動車で買い物できたが、免許返納後はバス、電車移動で重いものも運べず不安。
いつまで運転できるか不安。
来年 10 月の免許更新を悩んでいる。
友人が免許を返納してしまうと出かけられなくなってしまう。
フィールまで行く。免許を返納すると困る
ヤナギがなくなって困る。車の免許を返納するので、今後さらに買い物に困る。
今のところ大丈夫だが、車の免許を返納すると困るかもしれない。
現在は近所の夫婦の車に乗せてもらっている。しかし、その夫婦は足や目に障害をもっており、次の

免許更新ができるかわからないので今後どうやって買い物をすればいいのか悩んでいた。近くにスーパーがないのは不便。
現在は隣人に買い物を頼んでいる。しかし、いつまでも買い物を頼むのも申し訳ないと思っている。近所にスーパーがないのは不便。コープについて話してみたところそんなものがあるんだと驚いていた。
自動車に乗れなくなると近くにスーパーが無いのは困る。
今は車があるので買い物に行けるが、車がなくなったら買い物が困難になる。そのため、娘からは車を手放してはどうかと提案を受けるが、なかなか決断できない。

3-5 海っ子バス利用者アンケート調査

(1) 概要

■調査日：令和6年6月20日（木）、21日（金）

■調査方法：調査員がバスに乗車し、アンケート票を配布回収。

■アンケート回収状況

	右回り	左回り	合計
回収数	281 票	246 票	527 票
利用者数※	682 人	677 人	1,359 人
回収率	41.2%	36.3%	38.8%

※回収数は、2日間の合計

※内海高校線は未実施

(2) 回答者の特性

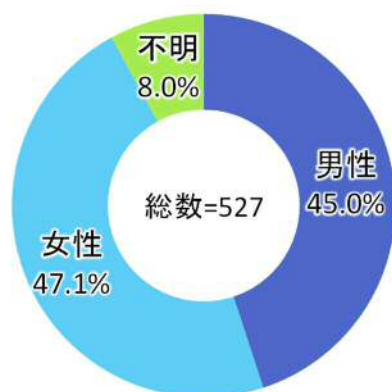
回答者は男女ほぼ同じ。

年齢は10歳代が最も多く、次いで20歳代、70歳代、30歳代が多い。

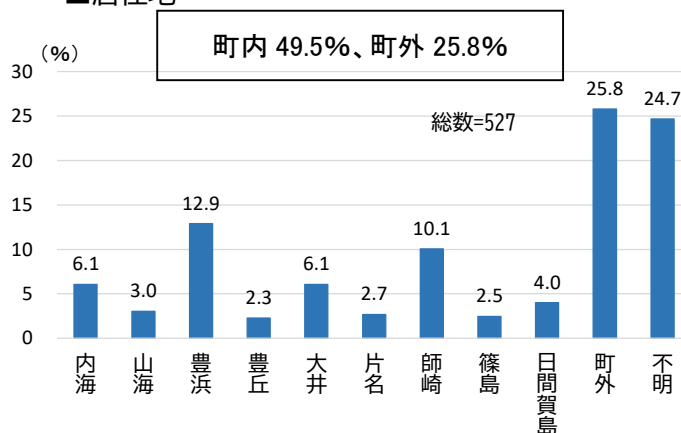
居住地は町内が49.5%、町外が25.8%であり、町内では豊浜、師崎が多い。

利用頻度は、通勤・通学利用が多いことから「週に5日以上」が最も多く、週1回以上で58.6%（昨年度約56%）を占めている。

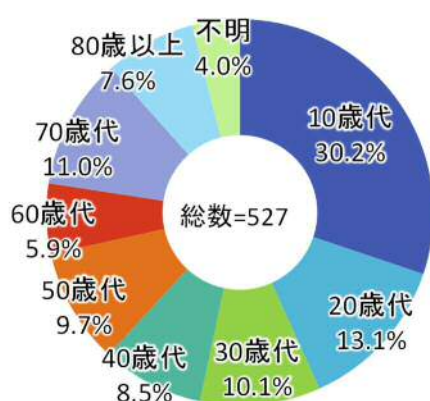
■性別



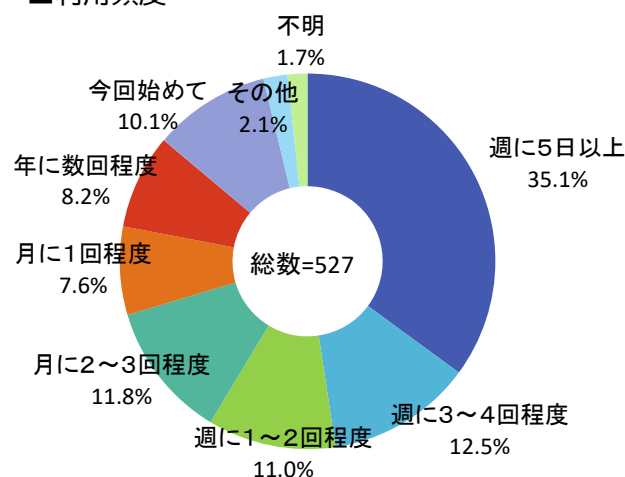
■居住地



■年齢



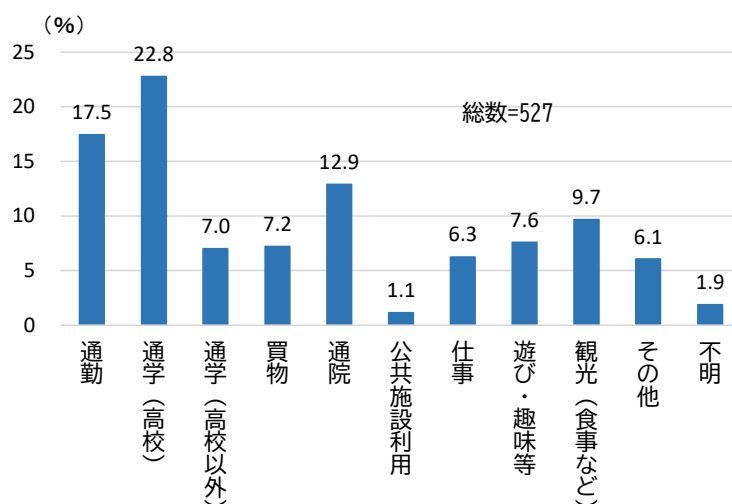
■利用頻度



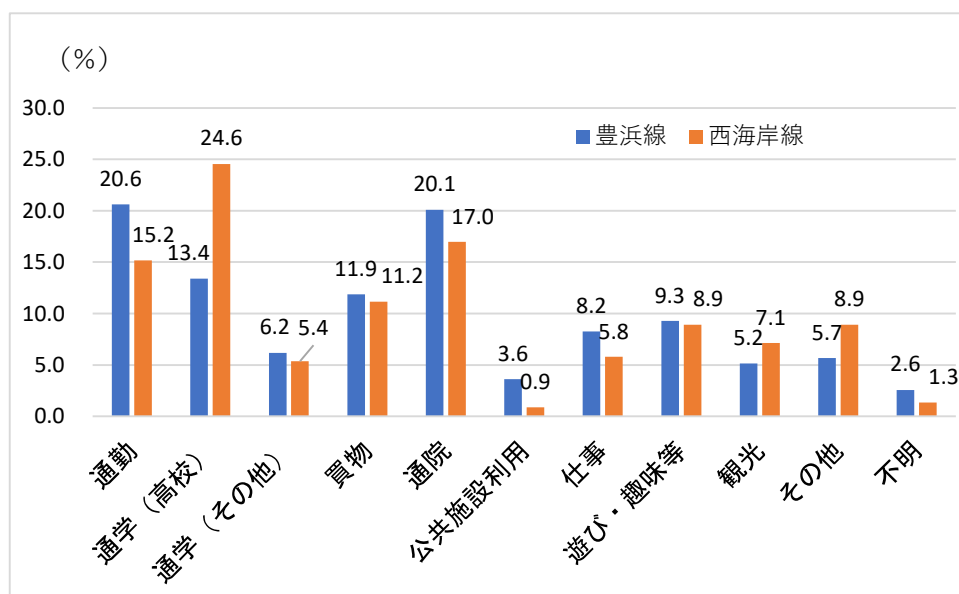
利用目的は、通勤・通学、通院、観光が多い。昨年度と比べると、買物、通院が若干減少した。

■利用目的

《令和6年度》



《令和5年度》



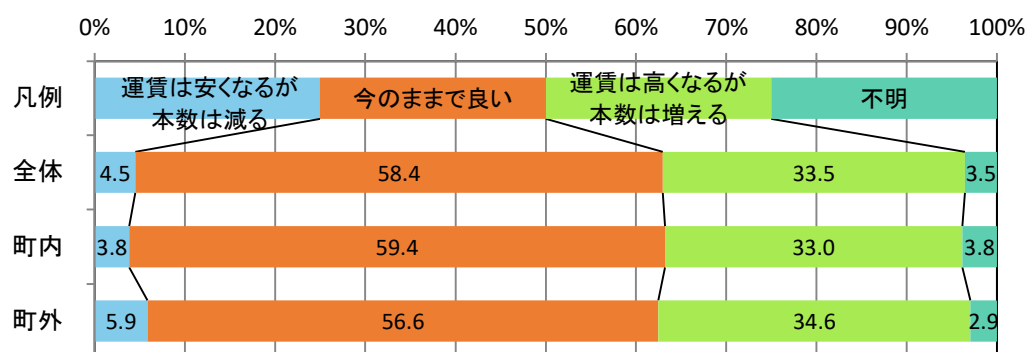
(3) 海っ子バスの今後について

①運行本数について～「今のままで良い」が半数以上であるが、運行本数増の希望も高い。

「今のままで良い」とする人は全体で 58.4%であり、昨年度の 74.4%よりも減少した。

「運賃は高くなるが本数は増える」33.5%は、昨年度の 17.0%よりも増加しており、運行本数増に対する意向が高いことが伺える。

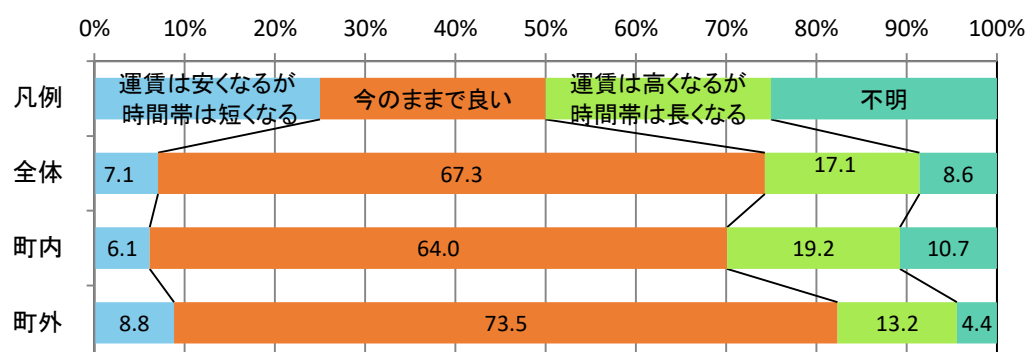
■運行本数についての考え



②運行時間帯について～「今のままで良い」が大半である

「今のままで良い」とする人は全体で 67.3%であり、昨年度の 73.4%よりも少し減少したものの、大半を占めている。「運賃は高くなるが時間帯は長くなる」17.1%は昨年度の 9.1%よりも増加している。

■運行時間帯についての考え

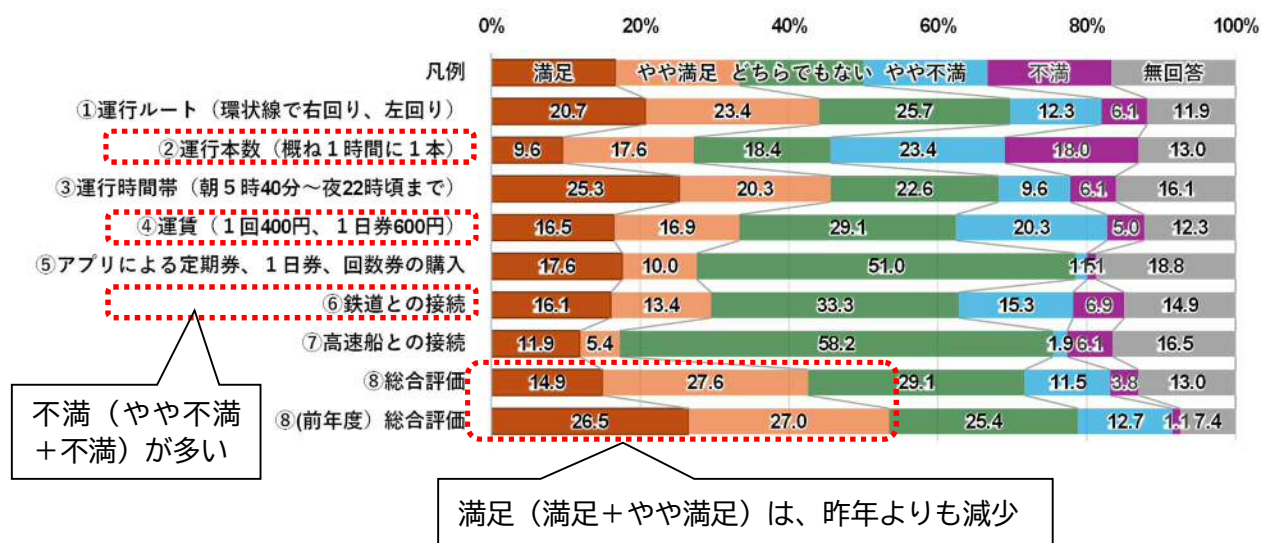


(4) バス運行についての評価

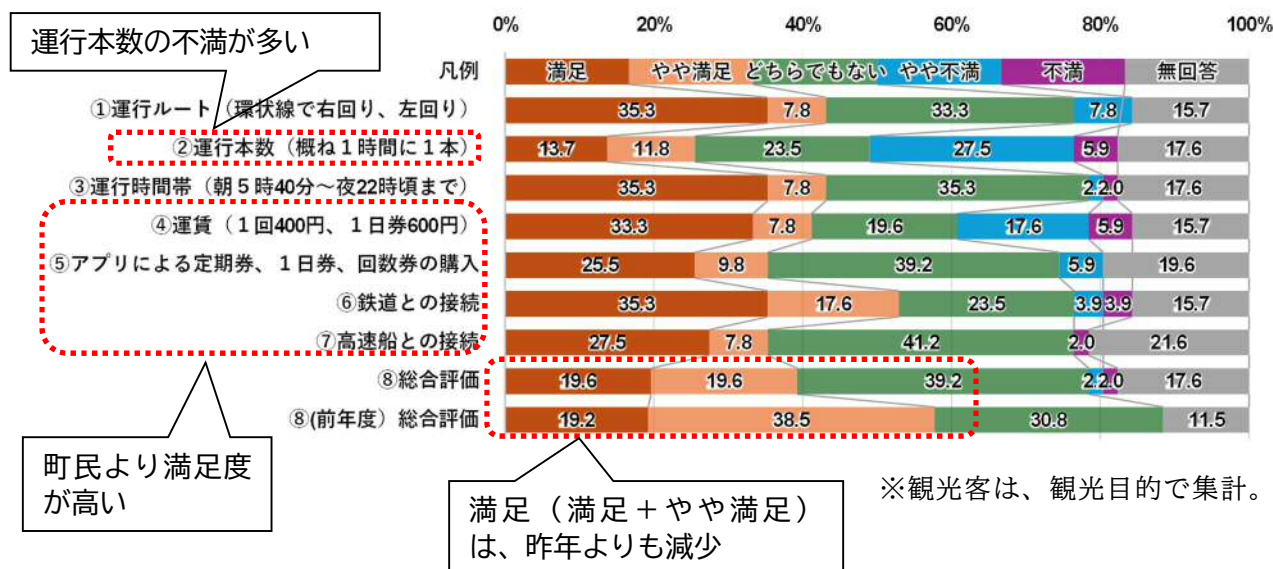
町民の「総合評価」の「満足」（「満足」と「やや満足」の合計）は 42.5%であり、昨年度の 53.5%よりも減少した。運行本数は不満が満足よりも多くなっており、他に運賃、鉄道との接続に対する不満がやや多いことが一因と思われる。

観光客は、運行本数に対して不満が多く、運賃、アプリ、鉄道・高速船との接続については町民よりも満足度が高い。

■バス運行についての評価《町民》



■バス運行についての評価《観光客》



地区別にみると、

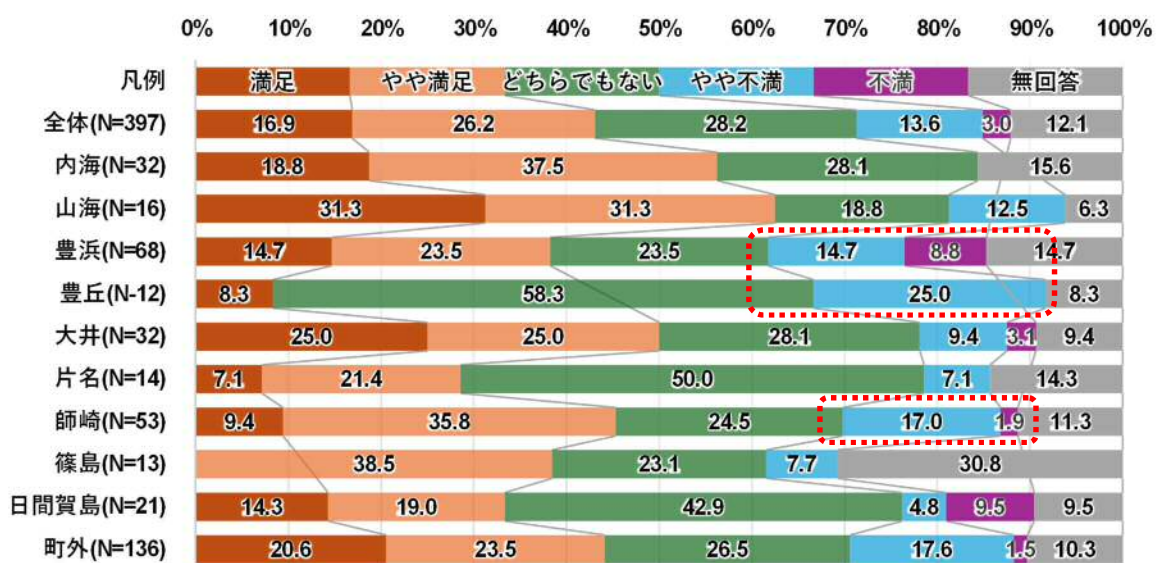
- ・総合評価では、豊浜、豊丘、師崎地区で「やや不満」「不満」の割合が多い。

豊浜、豊丘、師崎地区では運行ルートの不満が多いことから、旧豊浜線がなくなったこと及び知多バス師崎線のルートが乙方方面に迂回し所要時間が長くなったことが影響していると思われる。このため、師崎地区では、鉄道との乗継についての不満が多くなっている。

- ・篠島、日間賀島地区では、高速船との乗継について不満が多い。

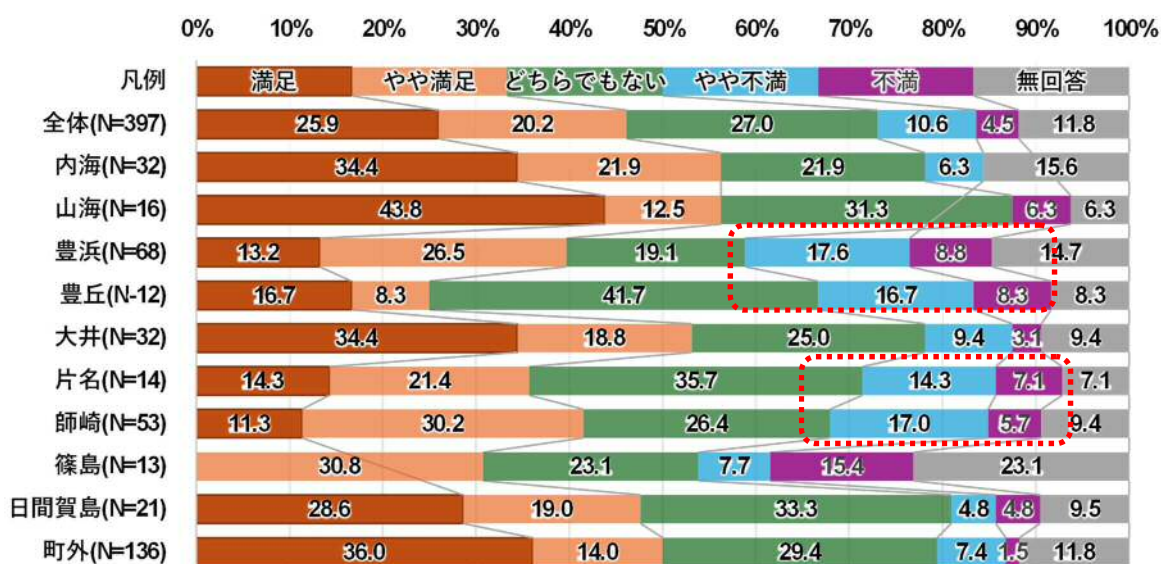
■総合評価

豊浜、豊丘、師崎地区で不満が多い



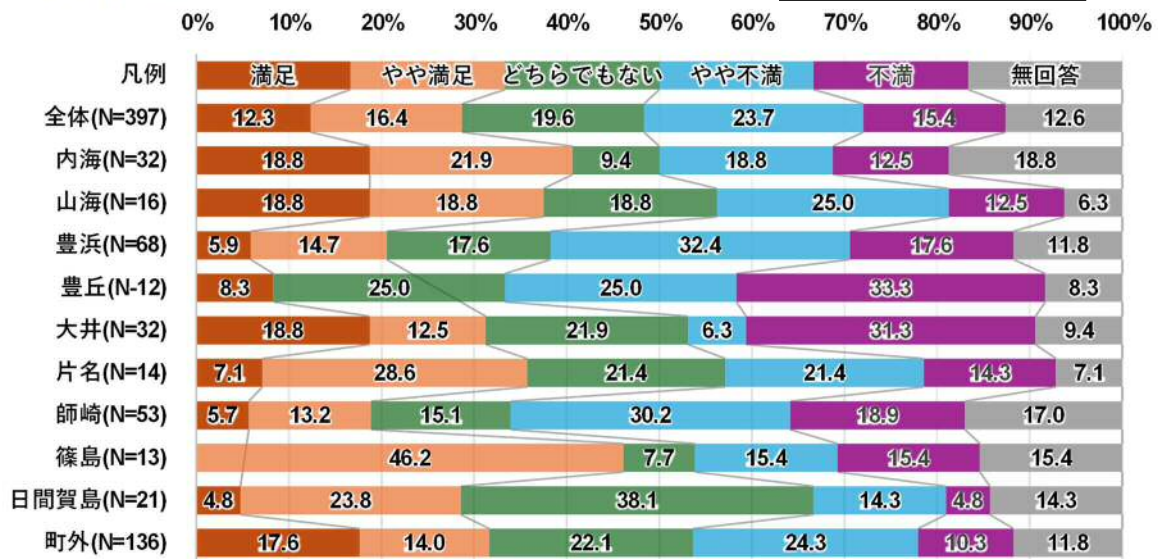
■運行ルート

豊浜、豊丘、片名、師崎地区で不満が多い



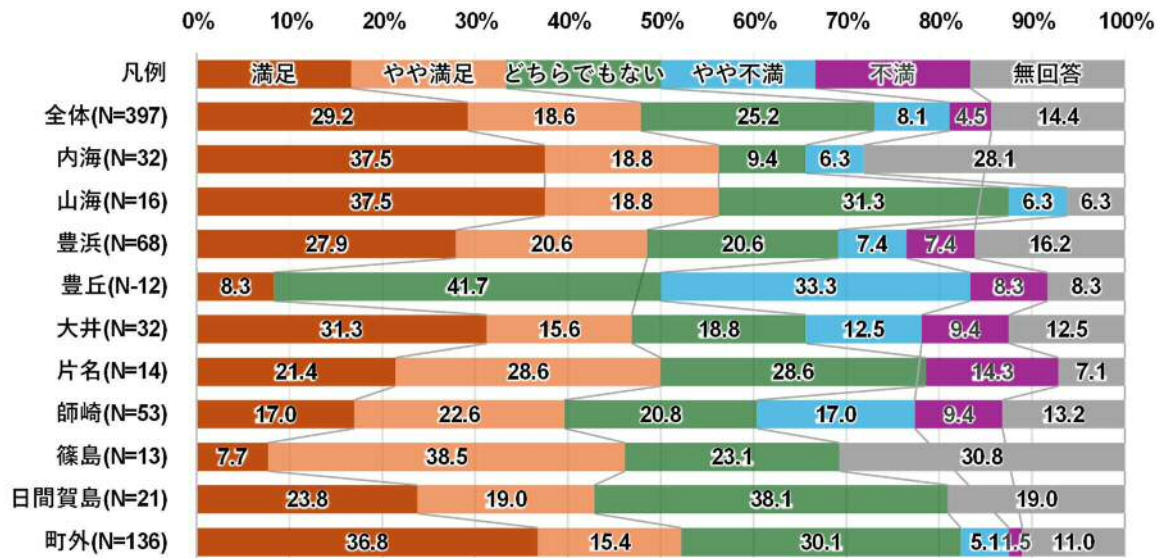
■運行本数

全体的に不満が多い



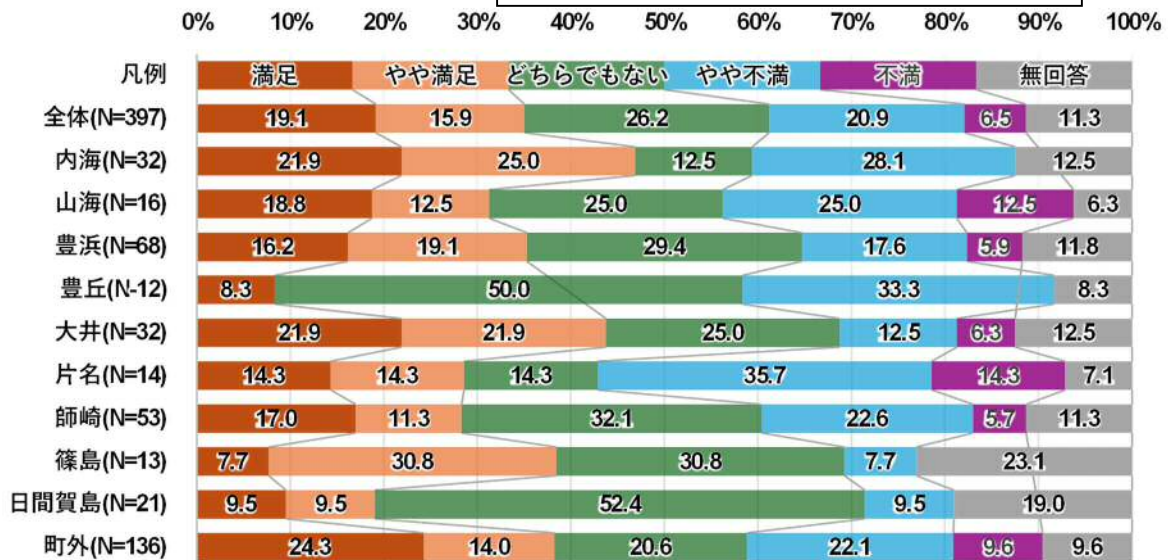
■運行時間帯

全体的に満足が多い



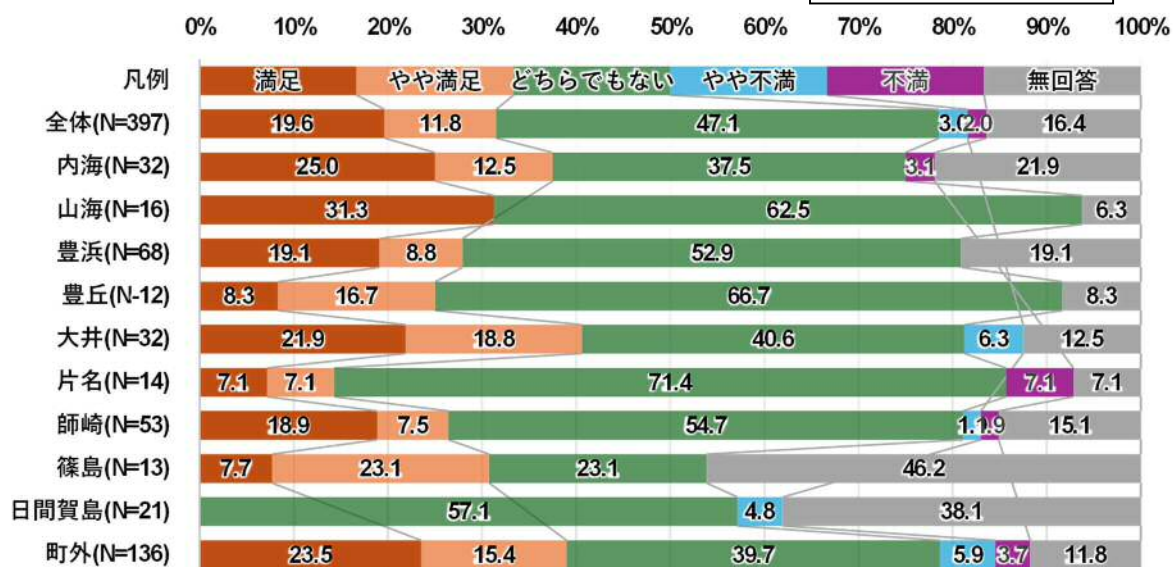
■運賃

全体では満足が不満よりもやや多いが拮抗



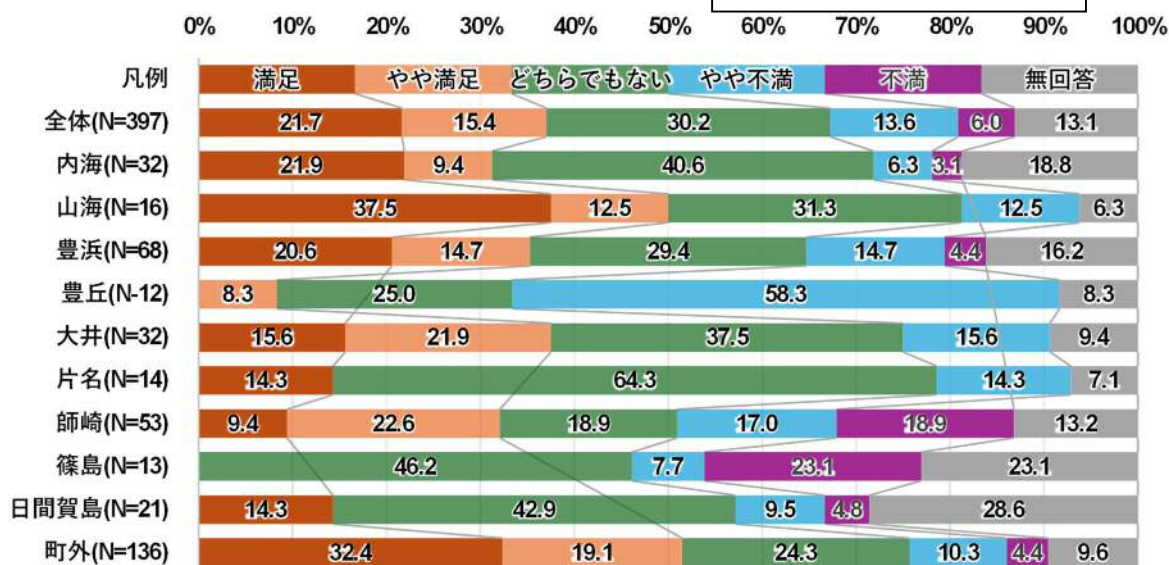
■アプリによる定期券、一日券、回数券の購入

全体的に満足が多い



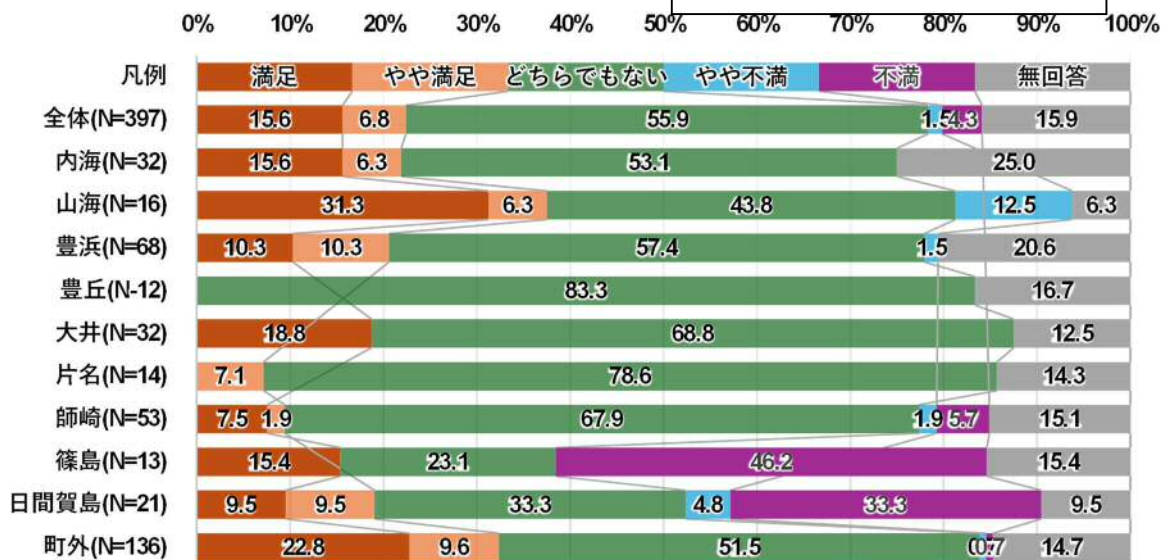
■鉄道との接続

師崎、篠島で不満が多い



■高速船との乗継

篠島、日間賀島で不満が多い



(5) 希望するバスサービス

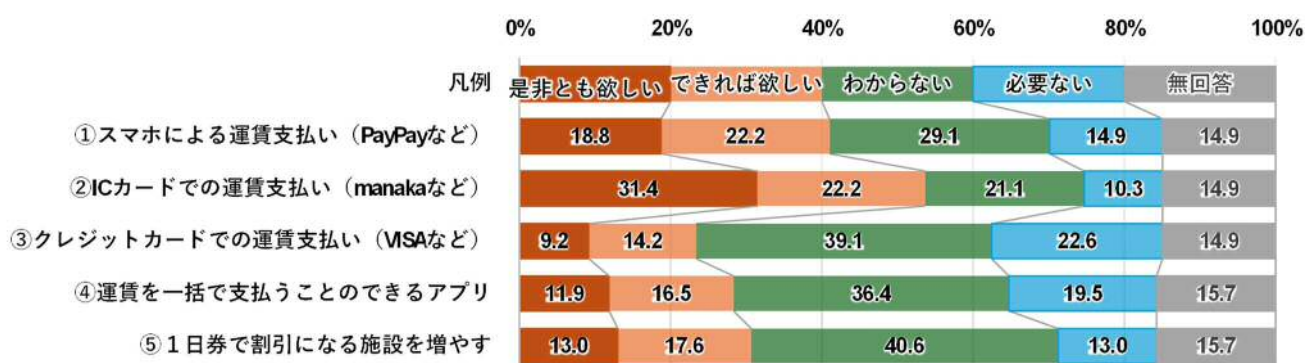
町民が希望しているバスサービスは、IC カードでの運賃支払いが 53.6%と高く、次いでスマホによる運賃支払い 41.0%となっている。

クレジットカードでの運賃支払いは必要と不要がほぼ拮抗している。

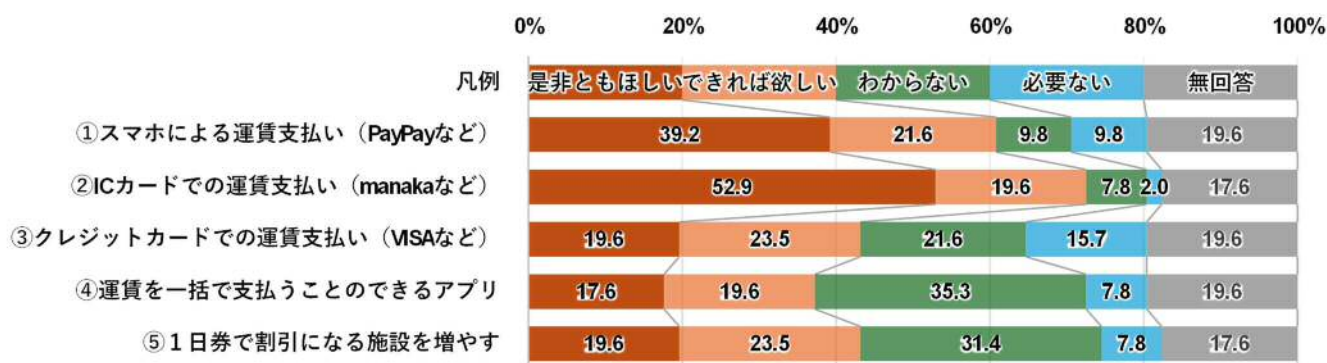
運賃を一括で支払うことのできるアプリ、1 日券で割引になる施設を増やすことについては、必要が不要よりも多い。

観光客は、全体的に必要なとする人が多くなっている。

■希望するバスサービス《町民》



■希望するバスサービス《観光客》



(6) 自由意見

全体で 102 件の意見がありました。

運行本数、運賃、鉄道・高速船等との接続、ダイヤに関する意見が多くなっています。

①運行本数 22 件

意見	居住地	年齢	目的
残業や昼上がりなど、イレギュラーな動きがとりづらい。本数を増やしてほしい。	町外	50 歳代	通勤
朝と夕方、通勤で利用する人が多い時間帯は、本数を増やしてほしい。現状、通勤に関しては、ちょうどよい時間帯のバスが 1 本あって満足しているが、これを逃すと遅刻確定。夕方も 10 分残業すれば、帰りが 1 時間以上遅くなってしまう	—	30 歳代	通勤
高齢化の著しい南知多では、バスが町民の大事な移動手段であるため、本数は増やしたほうが良い。	—	20 歳代	通勤
できれば 30 分に 1 本にしてほしい（名鉄利用者が不便なため）。	師崎	10 歳代	通学（高校）
バスの本数を増やしてほしい。	—	—	—
1 時間に 1 本が少ない。	—	10 歳代	通学（高校）
名古屋から来て、月に何回か利用させていただいています。地元の方が使いやすいように低料金で回数を 1 時間に 2 便にいただけるとありがたいです。	町外	70 歳代	公共施設利用
本数を増やしてほしい。	#N/A	10 歳代	通学（高校）
本数増やして運行する時間帯を長くしてほしい。	師崎	10 歳代	通学（高校）
右回り、左回りでそれぞれ運行本数が増えてくれるととても助かる。	師崎	20 歳代	通学（高校以外）
本数増やして。	師崎	10 歳代	通学（高校）
右回り左回り 1 時間 1 本だから買物場合、最悪 2 時間待ち。	篠島	70 歳代	買物
バスの本数も増やしてほしいです。	町外	40 歳代	通勤
朝の本数を増やしてほしい。	町外	20 歳代	通勤
とにかく本数を増やしてほしい。このままだとこの町すぐにでも出ていきます。早く帰りたい。	豊浜	10 歳代	通学（高校）
運行本数を増やしてほしい。学生が利用する時間帯は、乗車人数が多すぎるときがある。	町外	30 歳代	仕事
人が多い時間（通学や帰宅）の時間だけでも良いので、ダイヤを増やしてほしいです。	師崎	10 歳代	通学（高校）
朝の本数を増やしてほしい。	町外	50 歳代	通勤
時々使っていますが、本数がもう少しあればいいなと思いました。	町外	50 歳代	通院
子供たちが乗る時間は、もっとバスの本数を増やしてほしい。	日間賀島	40 歳代	その他
本数が少なく、船とのつながが悪くて使いづらい。利用の多い施設への本数があると良い。	—	50 歳代	仕事
とにかく本数が少ない。	—	—A	通院

②運行ダイヤ 11件

意見	居住地	年齢	目的
22 時以降もほしい	師崎	60 歳代	買物
通勤で利用しているが、朝の時間が始業に間に合わなくなった（左回りで山田・乙方・運動公園に入るため）。師崎付近は金融機関もあり、8：30 始業の人が多いと思うため、元の時間（新師崎 8 時 10 分ちよい着）に戻してほしい（今は無理言って自分だけ遅れて到着している）。それに伴い、17：30 前後のバスもなくなった？ので、欲しい（一番早くて 18：13 のため）	町外	20 歳代	通勤
時間通りに運行しなかったため、大学に遅れたことがあるので、ラッシュ時は難しいかもしれないが、時間通りに運行してほしい。	豊浜	10 歳代	通学（高校以外）
もうちょっと朝早いバスがほしい。夜も 22 時以降のが。	豊浜	10 歳代	通勤
夜のバスがない。	師崎	10 歳代	通学（高校以外）
とにかく時間を延ばしてほしい。	片名	10 歳代	通学（高校）
夜の時間をもっと延ばしてほしい。	—	10 歳代	通学（高校）
もっと早く河和に着くようにしてほしい	大井	10 歳代	遊び・趣味等
5分以上の遅れはなくしてほしい。	山海	10 歳代	通学（高校以外）
着・出発時刻を厳しくすること。	師崎	70 歳代	通勤
7 時のバスがすごく混んでいるので、せめて 2 本は欲しい。20 時などに総体で降りる人はほとんどいないので、省いてもいいのでは？	師崎	10 歳代	通学（高校）

③運行ルート 9件

意見	居住地	年齢	目的
豊浜の人が利用しやすいように、もう一本線を作るか、豊浜につながるバス停を増やしてほしい。	師崎	10 歳代	通学（高校）
河和港にも寄ってほしい（日中のみ）。	町外	50 歳代	通勤
南病院からの寄り道がいらない。	師崎	10 歳代	通学（高校以外）
環状線で乗る時間が長くなり、時間がかかる。大井、片名、師崎を回ると、少しめんどくさい。	—	30 歳代	買物
豊浜～体育館の工夫（時間帯（利用実態）を考える。毎回体育館へ行く必要はない。）豊浜～山田（病院など）経由を考える。	豊浜	70 歳代	買物
豊丘に行きづらいから困る。	片名	80 歳以上	通院
河和港～河和駅のバスも運行してほしい。	日間賀島	40 歳代	その他
河和から内海を回って師崎に行くのは非効率。1 時間かかる。20～30 分にすべき。Time is money	町外	70 歳代	観光（食事など）
豊浜までの利用ですが、とにかく時間がかかります。仕事への通勤で利用していますが、回って時間がかかるため、へとへとです。	町外	50 歳代	通勤

④運賃 16 件

意見	居住地	年齢	目的
スポンサー募集して運賃を下げる方法も検討しては？	町外	30 歳代	仕事
回数券の料金をスマホで使いたい。QuickRide の起動が手間のため。	町外	40 歳代	通勤
時間帯別の運賃はどうか。マナカ支払いが可能なら観光客も利用しやすく、時間帯別運賃の実現や「一万円札しかない」等の万が一にも対応でき、利用をふやせるのでは。	—	30 歳代	通勤
スイカカード電子マネー取り入れてほしいです。	—	40 歳代	その他
400 円の前に短い料金設定があればうれしい。	町外	70 歳代	公共施設利用
運賃がやや高い。1 回 200 円くらいだと使いやすい。	師崎	40 歳代	通勤
運賃が高い。(師崎から河和への運賃には満足している) (師崎から片名など、前みたいに区間でのが使いやすいと思う)	—	30 歳代	買物
支払いにマナカ利用できるようにしてもらいたいです。	町外	40 歳代	通勤
マナカ支払い。	町外	30 歳代	その他
マナカが使える	町外	30 歳代	その他
前と比べると値段高い。	豊浜	70 歳代	買物
日間賀島や篠島の子供や多くの子供たちが高校に通学しているので、運賃は高くしないで欲しい。	日間賀島	40 歳代	その他
2～3 区間の料金をもう少し安く。	日間賀島	80 歳以上	通院
料金を下げてほしい。400 円では高い。短い区間を安くしてほしい。	日間賀島	70 歳代	通院
QR コード決済	日間賀島	30 歳代	遊び・趣味等
運賃が一律で 400 円は高すぎ。こんなに高い自治会のバスはない。	—	—	通院

⑤バス車両 2 件

意見	居住地	年齢	目的
バスのサイズはこんなに小さくなくてもいいのかと（マイクロくらいで十分）。	—	20 歳代	通勤
バスのラッピングなど、全て白になってしまうと海っ子バスのイメージがあまりない。昔のような青、緑、ピンクのラッピングを施してほしい。	内海	10 歳代	遊び・趣味等

⑥鉄道・高速船等との接続 12 件

意見	居住地	年齢	目的
高速船との接続をより良く考えてください。	日間賀島	60 歳代	公共施設利用
家（篠島）と職場（名古屋）を行ったり来たりしている。（月に数回帰省している生活）バスが師崎港に着いたときに船が出た後にならないように船との接続を考慮したダイヤにしてほしい。	篠島	60 歳代	その他
美浜町のいつてきバスとの河和の乗継（時間）が良くなるととてもうれしい。	大井	60 歳代	その他
とにかく船との接続を考えてほしい。今回の改定時刻表のとおり運行してください。強く要望します！！改定した意味がない！！（午後 5 時 20 分発の船に乗れません。）	日間賀島	60 歳代	通勤
名鉄電車とバス連携をしてください。船とバスとの連携もよろしく。	篠島	70 歳代	通勤
篠島から来てバスの連絡がない。バスが出た後に船が着く。年寄りには病院に行くしかないの、交通を上手にしてほしいです。	篠島	70 歳代	通院
船と連絡をしてください。バスが出た後に船が着きます。	篠島	70 歳代	通院
5 分程遅れることが多く、特急を逃がしてしまうことが多いので、なんとかならありがたいです。	豊丘	20 歳代	通勤
毎時ご苦労様です。本アンケート内にも回答欄がありますが、他の交通機関とのリンキングを考慮下されるとありがたいです。私の場合ですが、旧ダイヤに比して 30～60 分変わってしまったので、様々な意見があると思いますので、大変だなと思いますが。	日間賀島	40 歳代	その他
名鉄との接続の良さをしてほしい。	町外	50 歳代	通勤
乗継が悪い	篠島	80 歳以上	通院
船の発着と接続を考えたダイヤにして欲しい。	篠島	60 歳代	その他

⑦バス停留所 6 件

意見	居住地	年齢	目的
内海駅に椅子ほしい	#N/A	60 歳代	その他
町の図書館にも停留所があると良い。	師崎	50 歳代	通勤
全てのバス停にベンチ、屋根が必要。年寄り、ハンディキャップの利用者多い。	片名	80 歳以上	買物
チッタナポリ内にバス停がほしい。師崎中などはなしにしてはどうか。中学校ないので。	片名	60 歳代	遊び・趣味等
町の図書館にも停留所を作してほしい。	大井	20 歳代	通勤
最終便の師崎港の待合室が暗いので明かりがほしい。	町外	30 歳代	仕事

⑧運転手 6件

意見	居住地	年齢	目的
運転手の態度が悪いときがある。年寄りに不親切がある。	#N/A	80 歳以上	通院
運転手によってまちまちだが、所要バス停の停車時刻を言ってくれること。	町外	40 歳代	通勤
以前外国人の方が乗っており、降車する際、一日券の買い方が分からなかったみたいで、料金を間違えて運転手さんに渡しておりました。運転手さんは、それに対して、「急いでいるから分からないなら先に聞いとけ!」とどなっている様子を見ました。とても不愉快でしたし、外国人の方は言葉も通じないので、わからないのは当たり前だと思うので、本当に嫌な気持ちになりました。誰もが気持ちよく乗車できる海っ子バスになって欲しいです。	豊浜	20 歳代	通学（高校以外）
バスが対応が良いです。バスで声のかけ方は、怒る方もいて注意が良かったです。	町外	40 歳代	その他
運転が荒いときがある。	町外	50 歳代	通勤
運転手の態度が悪いときがある	山海	10 歳代	通学（高校以外）

⑨総合的な利用 10 件

意見	居住地	年齢	目的
とってもかわいくて乗りやすいバス。前方のパネル（目的地、運賃表示）見やすくわかりやすくて良い。	町外	50 歳代	その他
いつもありがとうございます。	町外	50 歳代	通勤
いつもありがとう。	内海	20 歳代	仕事
学生にやさしいサービスありがとうございます。	師崎	10 歳代	通学（高校）
過疎化や収益をみると苦しいかもしれないが、学生等も多く利用しているので頑張ってほしい。	町外	30 歳代	通勤
満足してます。	豊浜	10 歳代	通学（高校）
車がないとバス頼みの生活になるのでありがたいです。運行を続けていただきたいです。	豊浜	20 歳代	その他
バスが通っていてくれば良い。	町外	70 歳代	通院
きれいで素敵なバスです。	町外	40 歳代	通院
車利用が増える中、また人口減の中、収益的に大変なことかと思いますが、ぜひ継続運営を望みます。お疲れ様です。	豊浜	60 歳代	その他

⑩その他 8件

意見	居住地	年齢	目的
遅延しているときにメールが来るシステムがほしいです。	豊浜	10 歳代	通学（高校）
路線図もわかりにくい。右回りより、内海、豊浜線の方が分かりやすい。	内海	10 歳代	遊び・趣味等
IC カードのタッチが悪い。遅延しても待ってくれない。	師崎	10 歳代	通学（高校以外）
毎日 30 分くらい立っているのはつらい。	—	10 歳代	通学（高校）
トイレ	師崎	20 歳代	通勤
今どこにバスがいるか見えるアプリ右回り左回りの表現がわかりづらい各バス停に持ち帰り用の時刻表をおいておく	町外	30 歳代	その他
南知多町はこれから人口が減ってくるのだから、これ以上不便になったら困ってきますよね。南知多町はお金がないので中学校統合したのですから、意見が反映されなければ、私たちが意見を書いている意味がないと思います。	日間賀島	40 歳代	その他
町の職員が直接、バス利用者の声を聞かないと。	日間賀島	70 歳代	通院

3-6 海っ子バスOD調査

(1) 概要

■調査日：令和6年6月20日（木）、21日（金）

■調査方法：調査員がバスに乗車し、OD調査票を配布回収。

(2) 総利用者数

単位：人

	右回り	左回り	内海高校便	合計
6月20日（木）	348	332	76	756
6月21日（金）	334	345	66	745
合計	682	677	142	1,501

(3) 券種別の利用者割合

現金は15.6%しかなく、他の券種での利用が多い。

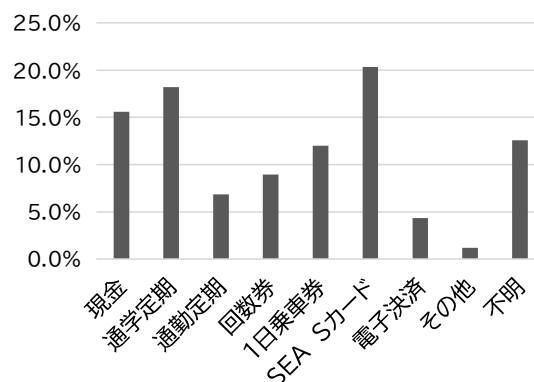
通学利用は、通学定期18.2%、SEA Sカード（小中学生、学生の補助事業適用）20.3%であり、合わせて38.5%を占めている。

定期以外の割引での利用は、回数券8.9%、1日乗車券12.0%、電子チケットによる決済4.3%であり、合わせて25.2%を占めている。

■券種別利用者数（2日間合計）

	右回り	左回り	内海高校便	合計(人)	割合
現金	110	123	1	234	15.6%
通学定期	110	66	97	273	18.2%
通勤定期	52	51	0	103	6.9%
回数券	69	63	2	134	8.9%
1日乗車券	76	102	2	180	12.0%
SEA Sカード	134	153	18	305	20.3%
電子決済	23	20	22	65	4.3%
その他	6	12	0	18	1.2%
不明	102	87	0	189	12.6%
合計	682	677	142	1,501	100.0%

■券種別利用者割合（2日間合計）

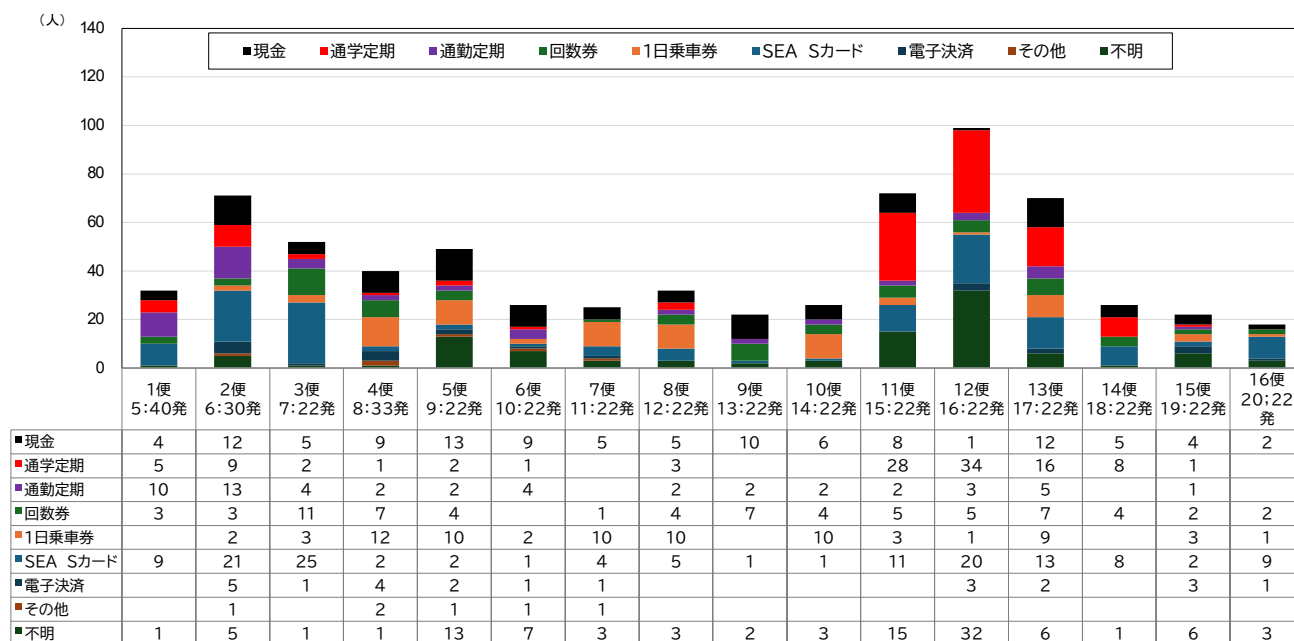


(4) 便別の利用者数

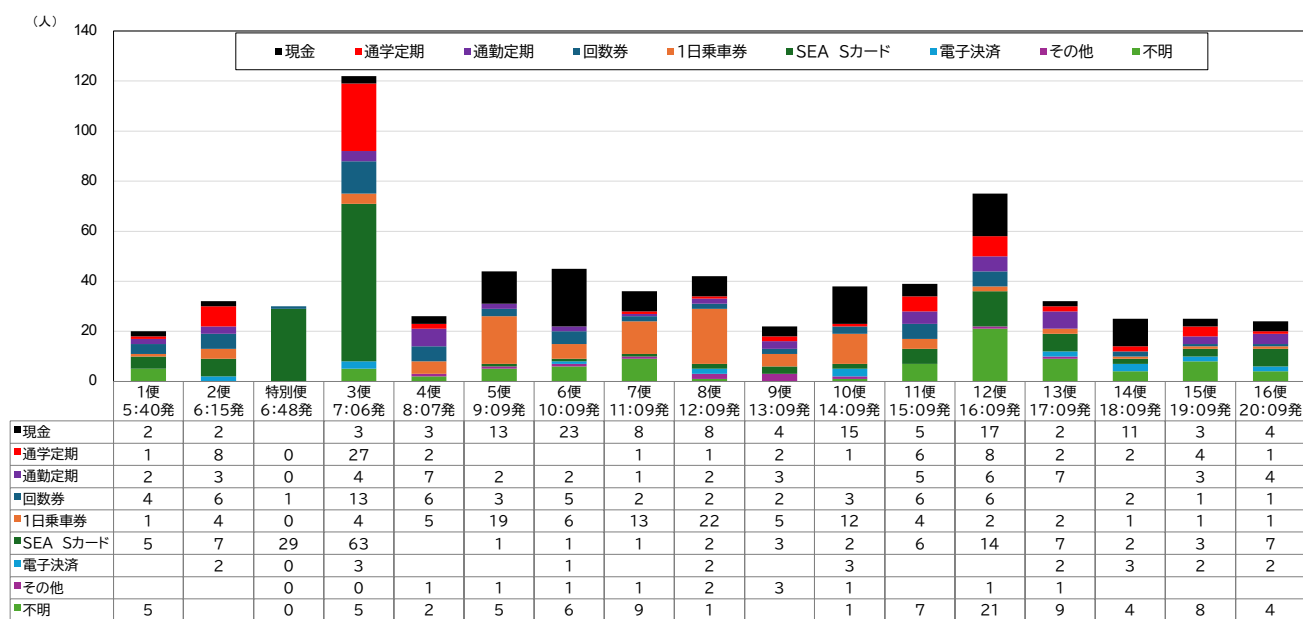
右回りは、河和駅からの帰宅時の11～13便の利用が多い。

左回りは朝の3便の利用が多い。これは、師崎地区～河和駅及び河和駅～内海高校前までの通学利用が多いためである。

■便別利用者数 右回り（師崎港～豊浜～内海駅～河和駅～大井～師崎港）（2日間合計）

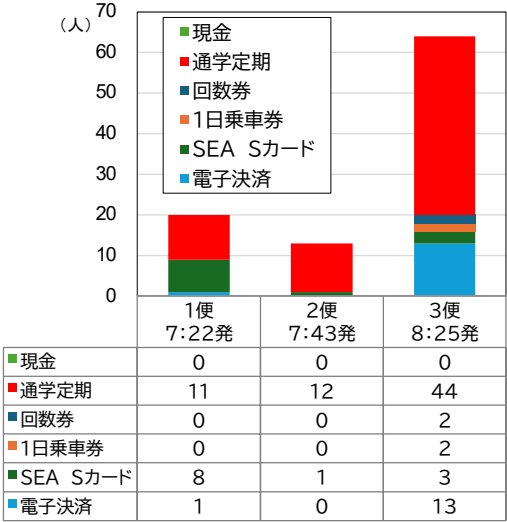


■便別利用者数 左回り（師崎港～大井～河和駅～内海駅～豊浜～師崎港）（2日間合計）

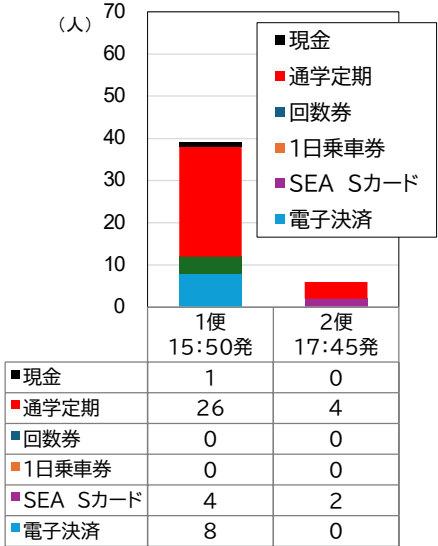


内海高校便（河和駅～内海高校前）は、朝の河和駅発では第3便の利用が多く、帰宅時の内海高校前発は1便の利用が多い。

■下り 河和駅発 内海高校前行き



■上り 内海高校前発 河和駅行き

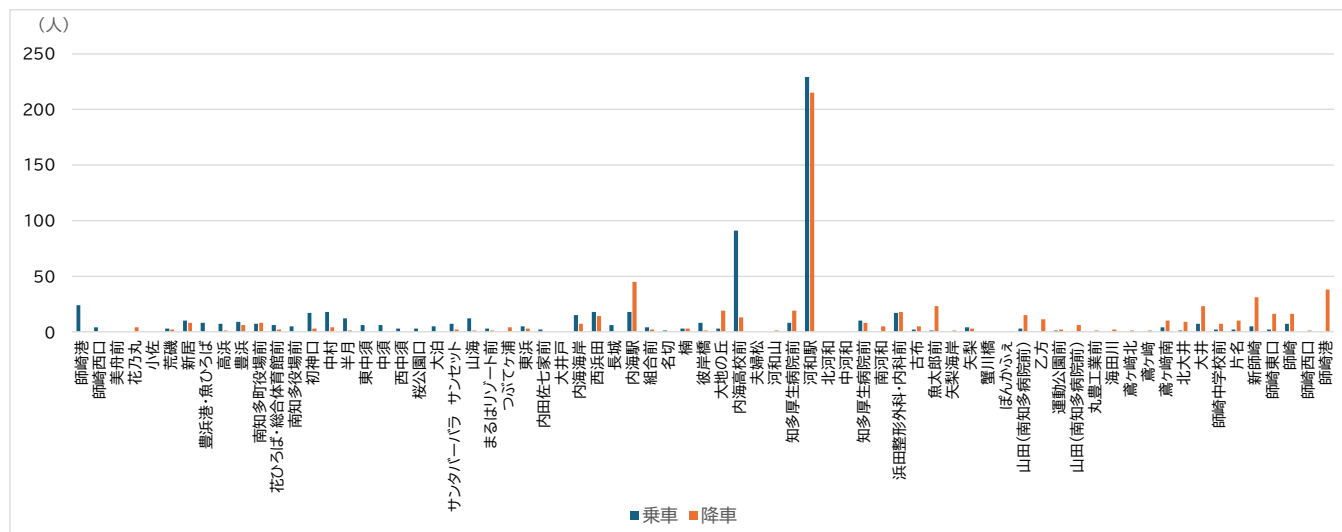


※ 2日間合計

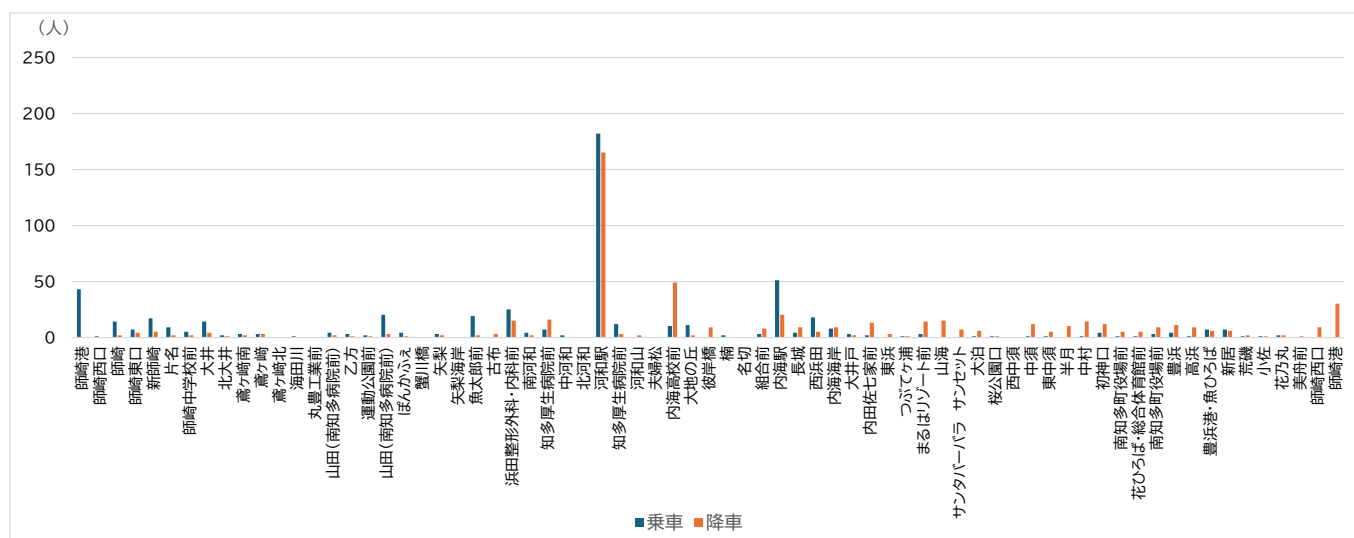
(5) 停留所別の利用者数

右回り、左回りともに河和駅での乗降が突出しており、次いで内海高校前、内海駅、師崎港の利用が多い。

■停留所別利用者数 右回り（師崎港～豊浜～内海駅～河和駅～大井～師崎港）（2日間合計）



■停留所別利用者数 左回り（師崎港～大井～河和駅～内海駅～豊浜～師崎港）（2日間合計）



3-7 タウンミーティングにおける意見

(1) 開催概要

地 区	開催日時	参加者数	
師 崎	令和6年7月8日（月）	10 名	50 名
豊 浜	令和6年7月10日（水）	5 名	
内 海	令和6年7月12日（金）	11 名	
篠 島	令和6年7月16日（火）	13 名	
日間賀島	令和6年7月18日（木）	11 名	

【次第】

- ・海っ子バスの概要説明（ルート、運賃・補助制度、新旧路線の比較、補助制度利用者数）
- ・グループワーク ～町内の公共交通のことを素直に話そう～

(2) 意見の概要

①南知多町公共交通の良いところ

分類	意見の概要	地区
海っ子バスの運行ダイヤ	海っ子バスは夜遅くまで運行しており、概ね時間通りに来る。	内海
海っ子バスの運行ルート	海っ子バスは、環状線のルートが良い。	師崎、内海
	病院へのアクセスがいい。	師崎
	家から近いから便利。	豊浜
	河和まで行くようになり、助かる。	豊浜
海っ子バス運賃	運賃が上がり、収入が増えたのがよい。	師崎
	小・中学生の無料化が良い。	師崎
	料金が安い。	師崎、豊浜
	学生が無料なのがよい。	豊浜、内海、篠島
	子供の行動範囲が広がった。	内海
	1日券が良い。厚生病院に行ってカインズで買物できる。	日間賀島
船とバス、鉄道とバスとの連絡	8時台～11時台は、改正してもらえたのでうれしい。	篠島
海っ子バスの運転手	運転がやさしい。感じがよい。	内海、日間賀島
サービス	バスロケーションシステムがとてもいい。	師崎、豊浜
	時間があれば観光気分バスに乗ることが出来る。	師崎
	バスが混雑していない。	内海
	高速船は、早い(約10分)。	内海
	バス、船からの景色が良い。	内海
	雨天時ぬれずに目的地へ行ける	日間賀島
	誰でも乗れる	日間賀島

②南知多町公共交通の「いまいち」なところ

分類	意見の概要	地区
海子バスの運行本数	バスの運行本数が少ない。	豊浜、篠島、日間賀島
海っ子バスの運行ダイヤ	遅い時間のバスが欲しい。	師崎
	美浜町の祭り(山車)の為、バスが遅れて電車に乗れなかった。	師崎
	時間通りに来ない。	師崎
	電車に間に合わない。10 回以上会社で遅刻した。(海っ子バスになってから)	師崎
	病院に着く時間を 8:30 にしてほしいという住民の声がある。	豊浜
	時刻通りにバスが来ない。	内海
名鉄のダイヤ	内海新線は富貴で乗り換えとなり、利用しにくくなった！	内海
海っ子バスの運行ルート	厚生病院は後にして河和駅を先に。	師崎、豊浜、日間賀島
	岩屋寺の住民の声。1 カ月に一度でも来てほしい。 岩屋寺への観光客はカットされた。 岩屋寺の方に向かう便が欲しい	師崎、内海、篠島
	時間が掛かる。豊浜→河和、師崎→河和	豊浜、篠島
	同じルートを走る所がある。	豊浜
	バス停までが遠い。空白地、内福寺、岩谷	豊浜
	山田のバス停から上に進んでいる分、電車が1 便遅れる	内海
運賃	海っ子バスの運賃が高い。	師崎、内海、日間賀島
	海っ子バスの高齢者の運賃が高い。	豊浜
	高速船、カーフェリーの運賃が高い。	篠島、日間賀島
バス車両	白いバスしか走らなくなった。	内海
船とバス、鉄道とバスとの連絡	電車、バス、船の時間が連携していない。 河和駅での乗継がいまいち。 高速船の着とバスの出発時刻の待ち時間が長い。	師崎、篠島、日間賀島
	7 : 50 の船とバスとの連絡を良くしてほしい。	篠島
	7 : 00 のバスに合うように船の連絡があれば良いと思う	篠島
海っ子バスの停留所	バス停の場所。師崎のバス停、油屋の前(右回り)、組合前の方は変えてほしい。	師崎
	右回り、師崎のバス停の位置。	師崎
	乗車する人を見ることがないバス停がある。	内海
海っ子バスの運転手	運転手が不親切。	豊浜
	運転手さんが最近こわいと子どもが言っている	内海
	海っ子バスの運転手の運転が良くなかった	内海
広報	バスルートの表示をバスボディーに！	豊浜
	海っ子バスの制度について、まだまだ周知不足！	豊浜
	海っ子バス、小学生の登録が少ない。⇒小学校へのアピールは？	内海
	観光客への周知はできているか？	内海

分類	意見の概要	地区
	バス停が覚えにくい	内海
高速船の乗車	ピークには島民と観光客でいっぱいになり、乗車制限されるので、乗車の仕方を工夫してほしい。	日間賀島
その他	乗り方、時間がわかりにくい。	豊浜
	乗車券販売の委託先を設けては。	豊浜
	名鉄内海駅は、コンクリート等の修繕必要。	内海
	駅員が不在。名鉄。	内海
	フェリー冬期の運休を無くしてほしい	篠島
	タクシーの配車が悪い。(呼んでも来てくれない)	日間賀島

③南知多町公共交通で「あったらいい」こと

分類	意見の概要	地区
海っ子バスの運行本数	30分ごとのダイヤが組めると良い。	内海
海っ子バスの運行ダイヤ	夜間運行バス(12時代)があればよい	内海
	海っ子バス左回りの特別便、運行期間を延ばしてほしい。	豊浜
船のダイヤ	遅い時間の船があればよい。	篠島
海っ子バスのルート	車の運転が出来ない人の為に村の内まで来てほしい。	師崎、内海
	知多バスと同じ路線で走行してほしい。	師崎
	豊浜～豊丘～河和の路線があると良い。	師崎、豊浜
	内福寺、西村、小野、岩屋への小さなバスがあればよい。	内海、篠島
	師崎～駅までの直通便。	篠島
	河和港～河和駅のバスが欲しい。	篠島、日間賀島
	河和港～知多厚生病院までのバスが欲しい。	篠島、日間賀島
運賃	運賃を近くは安く、遠くはそのまま。	師崎
	各イベント時に海っ子バスの無料化。事前アピールする。	内海
	高齢者への補助制度(海っ子バス)。シルバーパスがあれば。	内海、日間賀島
	船の運賃は子供無料。	篠島
	高速船の割引券を増やしてほしい。	篠島
	中学生の船賃無料より、島の小学生の船賃の無料が欲しい。	日間賀島
バス車両	大型バスの導入(中古)。	内海
	子供の絵、ラッピングバス。	内海
	小回りのきく小型車希望。(駅をとばす)	師崎
乗り継ぎ	船、バス、電車の時刻、乗継がスムーズ(待ち時間)だと助かる。	日間賀島
停留所	バス停の屋根とイスを設置。	師崎
	地元の名所にバス停を設置する。	師崎
	バス停を多く。海岸へもバス停を。	内海
新しい交通	乗合タクシーがあると良い。	豊浜
	豊浜にタクシー乗り場。	豊浜
	バス以外の公共交通を。	内海

分類	意見の概要	地区
	水陸両用バスも走る。	内海
	河和駅～師崎港までのモノレール。	篠島
	無人バス。自動運転バス。	篠島
	人員不足と集客のために、予約制で前日受付。	日間賀島
	ぐるりーバスが年中運行あったらいいな。	日間賀島
サービス	バスの中に券売機。	師崎
	英語、BGM、観光ガイドとかが流れる。	内海
	車内放送は昔のがいい。	内海
	ICV カードリーダー。	内海
	おでんバスみたいなの。	内海
	町長さんが乗るといふ。	内海
	目的地までの所要時間表を。 船・電車とバスとの乗継がわかる時刻表を。	日間賀島
高速船の乗車	島民と観光客の乗船が別ならいいな	日間賀島
その他	手を上げたら止まってほしい。(バス)	師崎
	日中のすいている時間は飲食自由にする(バス)。	内海

4 南知多町地域公共交通計画(令和5年度改訂版)の評価

4-1 実施事業の評価

南知多町地域公共交通計画で実施を計画している事業の実施状況は下表のとおりです。

事業の実施により利用者増等につながる効果が発揮されていることから、多くの事業は継続することが必要です。

未実施の「海上交通の運行時間帯延長」については、町民ニーズの把握、事業採算性への影響などを含め、次期計画に盛り込むかどうか再検討が必要です。

■南知多町地域公共交通計画の実施状況

目 標	事 業	評価 ○実施済み・効果あり △未実施・効果不十分	今後の 方向性
1-1 交通結節点 での利便性 向上	1-1-① 交通結節点での乗継利 便性の増進	○ ・海っ子バスのルート再編に合わせて、鉄道、高 速船との乗継ダイヤの調整を実施した。 ・ただし、バリアフリー、観光客等への案内の充 実については不十分。内海駅のバリアフリー 施設整備は、利用者数の条件（3,000人以上） が未達成のため未実施。	継続
1-2 新たな技術 の活用等 によりきめ細 かなネット ワークを構 築	1-2-① ニーズに対応したバス ネットワークの形成	○ ・令和5年10月から海っ子バスのルート、ダイ ヤを再編した。 ・ニーズに合わせて、今後も継続することが必 要。	継続
	1-2-② 海上交通の運行時間帯 の拡大	△ ・未実施。 ・利用者数、採算性等の検討を踏まえ、継続す るかどうかについて再検討が必要。	再検討
	1-2-③ 目的に応じた運行形態 の確保	△ ・日間賀島「ぐるりーバス」は継続運行を実 施。 ・海っ子バスを利用しづらい地域等における移 動手段の確保については、今後検討が必要。	継続
2-1 利用しやすい仕組 みの構築	2-1-① キャッシュレス決済等 の導入	○ ・電子チケット（定期券、回数券、一日券、ク ーポン付き1日券）により利便性向上を図っ た。 ・海っ子バスの学生通学定期券についてはIC カードを導入。 ・MaaSの導入を含めて、スマホなどによる 運賃決済の仕組みの導入が必要。	継続
	2-1-② バス停の環境改善	△ ・バス停の上屋等は未実施。 ・バス停の位置、運行時刻をスマホから把握で きるバスロケーションシステムを導入し、バ スを利用しやすいようにした。	継続

目 標	事 業	評価 ○実施済み・効果あり △未実施・効果不十分	今後の 方向性
2-2 まちづくり との連携強化	2-2-① 学校統廃合に対応した 通学交通手段の確保	○ ・統廃合に合わせてスクールバスを導入。 ・小中学生の海っ子バス利用に対して運賃補助制度を導入。 ・今後も学校統廃合が計画されているため、これに合わせた検討が必要。	継続
	2-2-② 観光客に向けた情報提供の推進	○ ・公共交通検索サイトへの情報提供は実施済み。 ・バスロケーションシステムにより、最寄りのバス停と運行ダイヤ情報を提供。 ・今後は、MaaS 等による情報提供が必要。	継続
	2-2-③ MaaS 等の導入	△ ・企画切符「ぐるっとチケット」は電子チケットの導入により廃止したことから、これに代わる仕組みとして、エリア版 MaaS アプリ「CentX」を有効活用した取組などが必要。	継続
3-1 持続可能な 仕組みの構築	3-1-① 環境に配慮した車両導入	△ ・今後、車両購入する場合には、環境への配慮が必要。	継続
	3-1-② 安全・安心な公共交通利用の促進	○ ・新型コロナウイルス感染症対応を実施。 ・新型コロナウイルス感染症が第5類に移行されたことから、これまでのような対応は不要であるが、安全・安心な交通手段であることについては、継続して広報する必要がある。	継続
	1-2-③ 目的に応じた運行形態の確保	△ ・日間賀島「ぐるりーバス」は継続運行を実施。 ・海っ子バスを利用しづらい地域等における移動手段の確保については、今後検討が必要。	継続
3-2 地域で支える 仕組みの継続	3-2-① タウンミーティングの継続実施	○ ・毎年2回、地域別に実施した。 ・海っ子バスのルート、ダイヤ再編にあたり、住民の意見を把握することができた。 ・住民意見を把握する場として、今後も継続する必要がある。	継続
	3-2-② バス利用促進イベント等の継続実施	○ ・新型コロナウイルス感染症により開催回数は少なかったが、海っ子バス町民感謝デー（運賃無料デー）、きりえ展等を実施。 ・海っ子バス町民感謝デーは、毎年一定の利用があり、効果あり。今後も方法を工夫して継続することが必要。	継続
	3-2-③ 運転免許自主返納促進の継続実施	○ ・町では、高齢者運転免許証自主返納支援事業を継続して実施。	継続

目 標	事 業	評価 ○実施済み・効果あり △未実施・効果不十分	今後の 方向性
	3－2－④ 総合時刻表の作成	○ ・ルート、ダイヤ改正に合わせて毎年、時刻表 を作成し配布した。	継続

4-2 計画目標の達成状況

南知多町地域公共交通計画で設定している計画目標は一部未達成があるものの、目標達成あるいは改善傾向が多く、概ね施策の実施による効果を発揮できたといえます。

■目標の達成状況 ◎：達成 ○：未達成であるが横ばいあるいは改善傾向 ×：未達成

【目標1-1 交通結節点の利便性向上】

- ・鉄道ダイヤ変更により内海駅から名古屋直行便が無くなったため、令和6年度の内海駅乗車人員、海っ子バス内海駅乗降者数が減少。また、旧豊浜線の廃止により豊浜バス停は減少。
- ・観光利用は回復傾向のため、師崎港の高速船、海っ子バス利用者数は増加傾向。

	駅・バス停	計画時(R2) 人/日	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	4年目 R6年度	評価
乗車人員	内海駅	644.5人	維持	450.5人	469.0人	486.0人	441.8人	×
	河和駅	2,038.2人	維持	1537.1人	1615.8人	1729.6人	1803.3人	○
バス乗降者数	内海駅	48.6人	30%増 (63人)	55.5人	67.8人	60.7人	46.6人	×
	河和駅	248.1人	30%増 (323人)	343.3人	349.6人	426.8人	492.3人	◎
	豊浜	36.8人	30%増 (48人)	40.5人	46.2人	47.6人	15.6人	×
	師崎港	129.9人	維持	204.0人	205.7人	225.2人	225.4人	◎
師崎港の高速船利用者数		2,163.7人	維持	1736.7人	1808.2人	2034.9人	2096.9人	○

※鉄道の計画時は、令和元年度（4月～翌年3月）

バスは、前年10月～9月

高速船は1月～12月

【目標1-2 年間利用者数】

- ・海っ子バスの令和6年度は、環状線への再編に伴う旧豊浜線の廃止、師崎地区から河和駅への所要時間増加による影響などで利用者数は減少。名鉄海上観光船は観光利用の回復で利用増加。

交通機関名	計画時(R2)	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	4年目 R6年度	評価
海っ子バス 豊浜線	70,733人	20%増 314,351人	77,709人	80,565人	101,511人	271,044人	×
海っ子バス 西海岸線	101,445人		122,013人	132,578人	145,289人		
知多バス 師崎線	90,520人		82,075人	69,719人	52,475人		
3路線合計	262,698人		281,797人	282,862人	299,275人		
名鉄 海上観光船	1,017,003人	維持	792,708人	803,577人	917,230人	955,277人	○

※バスは前年10月～9月、カウンターデータをもとにOD調査と年間収支により算定

名鉄海上観光船は、師崎港と河和港の高速船乗降客数（1月～12月）

【目標２－１ 公共交通利用者の満足度】

- ・海っ子バスの令和６年度は、環状線への再編に伴う所要時間増加、運賃値上げによる影響で満足度が低下。高速船は、運賃の不満が多い。

交通機関名	計画時 (R2)	目標	１年目 R３年度	２年目 R４年度	３年目 R５年度	４年目 R６年度	評価
海っ子バス 豊浜線	47.8%	50%	64.0%	51.0%	54.0%	42.5%	×
海っ子バス 西海岸線	55.6%		53.3%	52.2%	52.9%		
高速船	50.0%	55%	－	－	－	33.5%	×

※海っ子バスは、利用者アンケート調査による。高速船は、町民アンケート調査で改善要望のない人。

【目標２－２ 海っ子バス土休日の１日平均利用者数】

- ・電子チケット、バスロケーションシステムの導入などにより利用者数は増加し目標達成。

交通機関名	計画時 (R2)	目標	１年目 R３年度	２年目 R４年度	３年目 R５年度	４年目 R６年度	評価
海っ子バス 豊浜線	164.8人	30%増 470人	195.6人	193.7人	278.5人	595.5人	◎
海っ子バス 西海岸線	196.5人		248.4人	266.2人	292.3人		
合計	361.3人		444.0人	459.9人	570.8人		

※バスカウンターデータによる(前年10月～9月)

【目標３－１ 海っ子バス収支率、町の公共交通費用負担額】

- ・環状線への再編による運行経費減と運賃値上げにより収支率は向上。町の費用負担額は横ばい。

	計画時	目標	１年目 R３年度	２年目 R４年度	３年目 R５年度	４目 R６度	評価
収支率	22.5% (R２年度)	30%	22.5%	23.6%	28.5%	41.4%	◎
町の費用負担	102,361千円 (R元年度)	維持	109,946千円	92,435千円	104,772千円	107,341千円	◎

※収支率は、前年10月～9月の運賃収入/運行経費

町の費用負担額は、一般会計（４月～翌年３月）の歳入歳出差引額

【目標３－２ タウンミーティングの開催回数、地域と連携した利用促進活動の開催回数】

・タウンミーティング、利用促進活動ともに、令和６年度は計画通り実施。

	計画時 (R元年度)	目標	２年目 R３年度	３年目 R４年度	４年目 R５年度	５年目 R６年度	評価
タウン ミーテ ィング	年間２回	年間２回	新型コロナの ため未実施	２回	２回	２回	◎
利用促 進活動	年間３回	年間３回 以上	２回 (バス展示、 無料デー)	２回 (きりえ 展、無料 デー)	２回 (きりえ 展、無料 デー)	３回※	◎

※令和６年度の利用促進活動

- ①町民感謝デー（令和５年１０月）
- ②子どもバス教室（きずな会主催。令和５年１１月）
- ③南知多中学校全校生徒に対しバス講習会を実施（令和６年９月）